

令和3年度

新体制でスタート！！

一年間よろしくお願いいたします。（※敬称略）

地区	地区会長	副会長	公民館主事	体育部	子ども育成会
糸目	稲毛 信雄	稲毛 栄一	稲毛 進	五十嵐 清巳	
仙石	稲毛 秀一	稲毛 善嗣 小川 武司	遠藤 正元	小川 昌裕	稲毛 祐二
泉川	鏡 吉実	山口 佳美	齋藤 幸治	木村 和彦	山口 淳
金谷	齋藤 賢一	小関 裕和 大場 精一	小関 秀之	小関 嵩之	鏡 顕
足ノ口	山田 啓二	山田 一彦	沼沢 悟	山田 雄介	山田 杏伊
甲石	○松田 勝巳	鈴木 孝	木村 信幸	加藤 英治	佐藤 朝之
高野	渡邊 章	鈴木 英明 佐藤 友治	閉伊口 好晴	布川 俊之	渡邊 英令
薄沢	◎富塚 和彦	齋藤 裕則	齋藤 忠雄	齋藤 克輔	齋藤 美野子
永野	齋藤 善美	齋藤 光一 山川 光照	齋藤 裕之	中川 久志	齋藤 徹
蔵王	富塚 正身	佐藤 光雄	佐藤 謙一郎	高梨 嘉大	堀江 敦
権現堂	齋藤 智昭	齋藤 長昭	山口 一夫	齋藤 朴	齋藤 幸子
小倉	工藤 庄一郎	齋藤 誠	工藤 政憲	上妻 政美	工藤 彩
棚木	伊藤 賢一	伊藤 寛	伊藤 国雄	伊藤 尚隆	
坊平	石井 昇	長谷川 剛 野口 久義			

◎会長 ○副会長

《 中川地区公民館運営方針 》

上山市民憲章に基づき、中川地区の風土、歴史、伝統をふまえながら健康で活力ある人づくりを進める。その為に、地域住民の生涯各時期における研修や事業を数多く取り組むとともに、多くの人が生き生きと活動できるように運営し基本目標の達成を図る。

☆館長 山田 君夫（足ノ口） ○事務長 佐藤 友治（高野）

○地域活動推進員 柏倉 美穂（宮脇） 三瓶 良子（石崎）

いよいよ令和3年度がスタートしました。中川地区の皆様には日頃より公民館事業にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。今年度は指定管理制度4期5年間の始りの年となります。様々な事業を実施してより一層地域の活性化のために職員と共に頑張っていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



令和2年度粋いき倶楽部閉講式!

D V D 鑑賞会

2月26日(金)「令和2年度粋いき倶楽部閉講式」が開催されました。山田館長、来賓として木村地区会長会会長の挨拶の後、事業報告、決算見通しを報告し承認されました。

その後、DVD「引っ越し大名」の鑑賞会が行われました。星野源主演、高橋一生、高畑充希など豪華キャスト共演!本ばかり読んでいた侍が国の存亡をかけて挑む、城ごと引っ越しプロジェクト!笑いあり、感動ありの時代劇コメディで、楽しい時間を過ごすことができました。

今年度の閉講式は、コロナウイルス感染症予防のため、旅館での会食ができずとても残念でした。来年度は予防対策をしながら、できることを探してやっていきたいと思っています。

令和2年度の「粋いき倶楽部」もこれで終了となりました。たくさんのご協力、ご支援ありがとうございました。また、来年度もよろしくお願いいたします。



女性学級きらり閉講式

令和2年度閉講式が3月5日(金)に開催され、事業報告と決算見通しが承認されました。ありがとうございました。

その後、つかさ花店講師による、フラワーアレンジメント(プリザーブドフラワー)を作りました。赤や白、ピンク色のバラの花を中心に、どの角度からでも綺麗に見えるように真中のオアシスにお花を挿していくのが難しかったですが、皆さん、とても素敵にセンス良く可愛い作品が出来上がりました。最後にみんなで作品を持って記念写真をパシャリ!!

来年度も皆様にご意見を聞きながら、お花、研修、体操、体験教室等、楽しく学べる事業ができるように考えていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



～毎日を元気に過ごそう～ <民生児童委員だより>

中川地区民生児童委員協議会

認知症は、急いで治療しなくてもよい病気とは思っていませんか?今、コロナ禍の中、高齢者の機能低下が懸念されています。

認知症を悪化させる要因として、社会的孤立・孤独があげられます。自尊心から自分は孤独だと認めない方が多く、そのため周囲の気付きが遅れてしまうそうです。認知機能が低下すると、外出をしなくなり、人とのコミュニケーションなどいろいろな刺激が乏しくなります。それらを防ぐ3つの対策は!

- 1、運動・・・散歩、好きな運動で体を動かす。
- 2、知的活動(頭を使う、指先を動かす)・・・記憶力、判断力、計算力などのゲーム。

- 3、コミュニケーション・・・友人との電話、手紙やはがきなどを書く。

これから季節も変わり、暖かくなってきます。コロナ対策をしっかりしながら、サロン活動・公民館活動などに参加してはいかがでしょうか?

ありがとうございます
ごぞいます

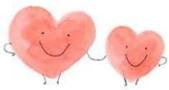
地区の方から、可愛く折られた折り紙をたくさん頂きました。

欲しい方はご自由にお持ちください。



生活上の困り事は、民生児童委員にご相談を!





福祉村施設訪問

3月2日(火)、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、訪問ではなく各施設長さんから公民館に来ていただいて施設の概要説明・質疑応答が会長会、民生児童委員の参加を得ておこなわれました。

【山形県立山形盲学校】・・・山形県唯一の視覚障がいに対応する特別支援学校です。県内全域から通学し、「自分の障がいと向き合い、目標(夢)の実現のために精一杯努力する幼児児童生徒を育てる」ことを教育目標とし、特色ある教育が行われています。

【こまくさの里】・・・平成10年に山形県で3番目の精神障がい者の施設、県内初の精神障がい者通所授産施設(初の就労訓練施設)であり、かみのやま病院と病院家族会と地域が設立した社会福祉法人です。農福連携、行政や民間企業、学校等との連携による共同開発、他分野への進出など、様々な活動が行われています。

施設見学はできませんでしたが、改めて各施設のことを知ることができ、理解が深まったのではないのでしょうか？これからも、様々な行事等を通して、各施設と中川地区の連携を強めていければと思います。



お知らせ!!



報道でも流れていました、4月25日(日)【第2回山寺・蔵王ウルトラマラソン】(中川農業者等トレーニングセンターが、50kmの部のゴールと、100kmの部の折り返し地点になる予定。)ですが、コロナウイルスの影響で延期となりました。

お世話になりました

地域活動推進員 荒井 裕美



平成30年10月より2年半、皆様と一緒に楽しく過ごすことが出来たのも、支えてくださった皆様のおかげと感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

***** よろしくお願ひします *****

4月より地域活動推進員として 三瓶 良子(石崎)が勤務することになりました。詳しくは、5月の館報にてお知らせします。



行事予定

- 4/1(木) 市報・館報
- 4/2(金) 中川児童センター入所式
中川地区会長会総会
公民館運営協議会総会
中川地区合同懇談会
- 4/5(月) 戦没者追悼式代表者会
- 4/7(水) 第1回主事部・体育部合同会議
第1回体育部会
- 4/8(木) 中川小学校、北中学校入学式
- 4/9(金) 料いき倶楽部代表者会議
- 4/12(月) 中川福祉村第1回実行委員会
- 4/14(水) 第1回子ども会育成会
- 4/16(金) 第1回パソコンクラブ
- 4/19(月) 第1回そば打ち教室
- 4/20(火) 上山市地区公民館職員合同会議
(午前中不在)
- 4/21(水) 第61回中川福祉村村議会
- 4/22(木) 中川地区戦没者追悼式
- 4/23(金) 第1回ウォーキング(午前中不在)
- 4/27(火) 上山市地区会長会議
里山体験きのこ作り教室
- 4/28(水) 第1回女性学級きらり開講式

- 詩吟教室(火曜日) 4/6、13、20
- ピンポン愛好会(木曜日) 4/8、15、22
- スポーツ麻雀愛好会 4/10、24(土曜日)
4/15(木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
4/5、12、19、26



行事予定



- 5/7(金) 市報・館報
三者会・中川地区会長会
公民館運営協議会
- 5/10(月) 第1回主事部会
- 5/11(火) 第2回そば打ち教室
- 5/14(金) 第2回パソコンクラブ
- 5/17(月) 防犯協会中川支部総会
- 5/21(金) 第2回女性学級きらり
- 5/20(木) 食改検討会
- 5/25(火) 第2回ウォーキング(午後まで不在)
- 5/28(金) 第1回料いき倶楽部開講式

- 詩吟教室(火曜日) 5/11、18、25
- ピンポン愛好会(木曜日) 5/6、13、20、27
- スポーツ麻雀愛好会 5/8、22(土曜日)
5/13(木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
5/10、17、24、31

「昭和考、問わず語り (その2)」

〈明治維新後の国の動き〉

日本は、慶応三年(明治元年・一八六八年)一月、王政復古の大号令がなされ、武家支配の封建社会から天皇が統治する国家に変わった。

明治政府は、その後、西南の役(明治十一年)等の国内動乱を乗り切り、明治二十二年二月に大日本帝国憲法を公布、皇室典範も制定し天皇主権による国の統治機構を確立した。また、翌年十月には教育勅語を公布して、天皇が治める国家であることを確固たるものにした。

その後、日清戦争(明治二十七八年)、日露戦争(明治三十七三十八年)、日韓併合(明治四十三年)を経て、明治四十五年七月、大正天皇が践祚(せんそ)され大正時代に移った。

大正時代に入ると、大正三年に第一次世界大戦が勃発し日本も参戦した。大戦後、結成された国際連盟に加盟し国際社会にデビューするが、大正十二年「関東大震災」に見舞われ、震災の復旧に苦慮することになる。そして震災三年後の大正十五年(一九二六年)十二月二十五日、長く病魔と闘っていた大正天皇が崩御し、昭和を迎えるのである。

〈昭和の幕開け〉

大正天皇が四十七歳の若さで死去し、裕仁皇太子が二十五歳で天皇に即位(写真)し、昭和の幕が開いた。

明治維新後の日本では、一世一元の制により、天皇の代替わりの際に改元を行うことになっていた。宮中では、大正天皇の病状悪化をふまえて、改元の準備を秘密裏に進められていた。

昭和という言葉の出典は、中国古典のひとつである「書経」という書物の一節で、世界の平和と、天皇と国民が仲良くいくことを願う意味が込められている。この日の新聞の朝刊は、大正十五年十二月二十五日だったが、天皇の代替わりと改元、昭和という言葉の意味を報じる号外は、昭和元年十二月二十五



日付けとなった。

〈昭和天皇の生い立ち〉

昭和天皇は、明治三十四年(一九〇一年)、大正天皇の長男・迪宮裕仁として東京で生まれた。

大正元年(一九一二年)の大正天皇践祚と同時に皇太子となった。大正三年に学習院初等科卒業後、特別に設けられた東宮御学問所で大正十年まで学んだ。この年の三月から半年にわたり欧州巡遊を経て、父大正天皇の病状悪化にともない、同十年十一月に摂政(天皇代行)に就任した。大正十三年一月には久邇宮良子と結婚し、大正十五年の践祚を迎えた。

昭和天皇は、東宮御学問所において杉浦重剛が講じた帝王学を通じて正義感を身につけ、さらに欧州巡遊を通じて西欧的な合理主義に目覚め、協同外交や議会政治に肯定的だった。趣味の生物学の研究の影響で天皇の神格化に内心は否定的だったが、国家統治の都合上やむを得ないと考えていた。

欧州巡遊時から近代皇室史上初めて平服でマスコミに登場したこと、スポーツマンだったことから、帰国時はアイドル的な人気があった。

〈大喪の葬列の模様〉

大正天皇の大喪は、二月七日夜から八日朝にかけて行われた。宮城から葬儀場をもつけた新宿御苑までの沿道には、七日朝から奉送の市民たちでうすめられた。その数は、約五十万人といわれる。(写真は、東京・虎の門において、大喪の葬列を待つ一般拝観者の模様である。古川隆久著「昭和史」より)

〈当時の上山の様子〉

この時代の上山はどんな様子だったのか。写真は、山形新聞社発行の「やまがた一〇〇年」という写真集に掲載されていた昭和初期の上山市内の様子である。旧力ミン前十字路から十日町通りを写したものの、右側の白い二階建ての建物は、今もある。当時は、一階は郵便局、二階が電話交換所だったと言った。服装は皆さん着物。履き物は草履か下駄、移動手段は自転車、車は走っていない。中央をこちらに向かって来る白いシャツの人は荷車を引いている。道路の真ん中に子供をおんぶし、犬を引いて横切る子守がいる。左側

甲石地区 高橋 正之

の電柱の陰に荷車が写っているが、側面に「健康」という文字があるので、薬売りの荷車のようにである。道路は、土埃が立ちそうな砂利道が続いている。これが昭和初期の上山のメインストリートの風景である。

〈当時の上山の出来事〜平成二十六年三月発行「上山市史年表」より〉

- ・大正八年三月 上山町営水道が完成する。
 - ・同八年九月 上山町内(長清水を除く)に電灯が点灯される。
 - ・同十年五月 小倉地内の塩坪川の水を利用して塩坪発電所の設立が許可される。
 - ・同十一年三月 村尾要助が月岡城の外堀跡において上山最大の湯源を掘り当てる。
 - ・同十二年六月 西郷村ほか四か村に電灯が点灯する。
 - ・同十五年六月 郡制の廃止により南村山郡役所が廃止となる。
 - ・同十五年三月 山形県から第二回目の朝鮮入植十戸が送り出され、二十戸の部落が完成する。
- (次回は、日本の領土、人口について記述する予定です。)



公民館だより なかがわ

第462号

令和3年5月7日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://nakagawa-1.net/>

中川地区公民館運営協議会総会

— より身近な公民館に —

令和3年度中川地区公民館運営協議会総会が4月2日(金)に開催されました。今年度の協議会会長には富塚和彦氏(薄沢)、副会長には松田勝巳氏(甲石)が選任され、各地区の会長さんからなる協議会役員にて令和3年度事業計画、予算について承認されました。今年度もコロナウイルスと戦いながらのスタートではありますが、昨年はほとんどの事業を中止せざるを得ない状況でしたので、今年度は昨年よりも充実した公民館事業内容になるように、さらに中川地区が活性化するため皆様方のお力をお借りしながら役職員一同がんばって行きたいと思っております。皆様方、是非、公民館事業に積極的に参加して頂けますよう宜しくお願い致します。



◎会長、○副会長 ◎部長、○副部長が決まりました。

	地区会長	子ども会育成会		公民館主事	体育部
会長	富塚 和彦(薄沢)	山口 淳 (泉川)	部長	工藤 政憲(小倉)	高梨 嘉大 (蔵王)
副会長	松田 勝巳(甲石)	山田 杏伊(足ノ口)	副部長	木村 信幸(甲石)	五十嵐 清已(糸目)
副会長		渡邊 英令(高野)			

※(変更になりました)公民館主事(泉川)山口 佳美

よろしくお願いいたします。(※敬称略)

第61回中川福祉村村議会 中川地区戦没者追悼式

4月21日(水)第61回中川福祉村村議会が開催されました。コロナウイルスの現状を踏まえ、「蔵王山頂清掃とつつじ祭り」「笹巻宅配事業」は中止とし、その後の予定は状況を見ながらになりますが、令和3年度事業計画・予算案など承認いただき、今年度の事業を行うこととなりました。先が見えない状況の中で、事務局としてもより一層気を引き締めてやっていきたいと思っております。ご協力の程よろしくお願いいたします。

4月22日(木)地区会長会主催の「中川地区戦没者追悼式」が執り行われました。来賓の方々を始め、会長会の方々にご臨席いただき、戦没者の方々の御霊を供養致しました。私達にできることは、今のこの平和と繁栄は、多くの方々の尊い犠牲の上に築かれていることを忘れず、この平和を守り継承していくことです。平和の中にいると忘れてしまいがちですが、「中川地区戦没者追悼式」を通して、戦争による悲しみを思い、幸せな毎日を過ごせる大切さを改めて考えた一日となりました。





各教室

始まりました！！

女性学級きらり

会員 23 名。第 1 回は寄せ植え。
講師はパシオンアップルの佐藤さんです。



ウォーキング教室

会員 12 名。1 回目は葉山コース。
テラポイトは石井昇（坊平）さんです。



そば打ち教室

会員 12 名。木村豊治さん講師の
もと、念願の再開です。



パソコンクラブ

会員 7 名。最初は Word の文字
入力！どんどん難しくなります。



詩吟教室

会員 8 名。講師 齋藤陸州氏。詩
吟が大好きな仲間です。



グラウンドゴルフ愛好会

会員 33 名。満開の桜をバックに
気持ちよくスタート！



ピンポン愛好会

会員 23 名。単発事業時より参加し
ていた会員さんのボールが早い！！



スポーツ麻雀愛好会

会員 19 名。いつも楽しそうな笑い
声が聞こえてきます♪



きのこ作り植菌体験教室（中小3年）



4月27日(火)中川小学校とのふるさと学習「きのこ植菌体験教室」が開催されました。3年生13名が木村豊治さん、公民館館長、事務長に教えてもらいながら、原木にドリルで穴をあけ、なめこの菌1駒を差し込み木づちで叩きます。貴重な体験をし、みんなから楽しかったと感想をいただきました！来年の秋頃たくさんのなめこを届けられるといいな～。



「中川村誌」（大正9年8月発行の復刻版）を中川地区会長会にて発行いたしました！！各地区に4部ずつ配布いたしますが、個人的に欲しい方は1部税込1,000円にてお譲りしますので、公民館までご連絡ください。

中川村誌



三瓶 良子です！

4月より中川地区公民館の地域活動推進員として勤務しております。どうぞよろしくお願いいたします。

「災害用発電機セット」
購入しました！！
（避難所の停電時等に使用いたします）



令和3年度の事業計画スタート

中川地区公民館運営協議会が開催され、令和3年度の年間計画が決定、そしてスタートしました。

《 中川地区会 》
 4/22(木) 中川地区戦没者追悼式
 9/12(日) 中川地区敬老会
 1/7(金) 中川地区合同新年祝賀会
 2/5(土) 笑いと健康のつどい



《 主事部・体育部 》
 6/13(日) 中川地区さわやかコンサート
 7/4(日) 中川地区グラウンドゴルフ大会
 8/22(日) 中川地区ソフトボール大会



《 福祉村関係 》
 10/10(日) 中川福祉村運動会
 11/6(土)～7(日) 福祉村文化産業まつり
 3/2(水) 中川福祉村施設訪問



《 子ども会育成会 》
 7/29(木) わんぱく広場
 9/26(日) 中川地区少年少女球技大会
 1/8(土)～9(日) 少年少女バスケボール大会
 1/21(金) 雪と遊ぶ会



《 防犯協会中川支部 》
 5/17(月) 防犯協会中川支部総会
 8/1(日) 中川地区夏の安全パレード
 9/10(金) 中川支部防犯診断
 11/26(金) 防犯協会中川支部研修会



《 公民館単独 》
 詩吟教室(月3回)
 そば打ち教室(月1回)
 パソコンクラブ(月1回)
 女性学級きらり(月1回)
 ウォーキング教室(4月～10月計7回)
 グラウンドゴルフ愛好会(週1回4月～11月)
 ピンポン愛好会(週1回)
 スポーツ麻雀愛好会(月3回)
 しめ飾り作り(12/19(日))
 単発型募集事業



行事予定

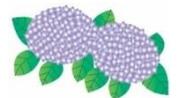


5/7(金) 市報・館報
 三者会・中川地区会長会
 公民館運営協議会
 5/10(月) 第2回主事部会
 5/11(火) 第2回そば打ち教室
 5/14(金) 第2回パソコンクラブ
 5/17(月) 防犯協会中川支部総会
 5/18(火) 中川食改健康教室・食改検討会
 5/21(金) 第2回女性学級きらり
 5/24(月) 第1回体育部会
 5/25(火) 第2回ウォーキング(午前職員不在)
 5/28(金) 第1回粋いき倶楽部開講式
 詩吟教室(火曜日) 5/11、18、25
 ピンポン愛好会(木曜日) 5/6、13、20、27
 スポーツ麻雀愛好会 5/8、22(土曜日)
 5/13(木曜日)
 グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
 5/10、17、24、31

《 高齢者対象 》
 中川粋いき倶楽部(年9回)
 高齢者教室(軽スポーツ大会、研修旅行)



行事予定



6/2(水) 三者会、中川地区会長会
 公民館運営協議会
 6/7(月) 市報、館報
 6/8(火) 第1回自衛消防訓練
 第3回女性学級きらり
 6/9(水) 第3回パソコンクラブ
 6/11(金) 市公民館職員研修(午後職員不在)
 防犯協会中川支部四役会
 6/13(日) さわやかコンサート
 6/15(火) 第3回そば打ち教室
 6/18(金) 防犯協会中川支部幹事会
 6/22(火) 中川福祉村だより編集委員会
 6/25(金) 第2回粋いき倶楽部
 6/27(日) 第3回ウォーキング(協会)
 詩吟教室(火曜日) 6/1、8、15
 ピンポン愛好会(木曜日) 6/3、10、17、24
 スポーツ麻雀愛好会 6/12、19(土曜日)
 6/24(木曜日)
 グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
 5/7、14、21、28



募集 中川地区食生活改善推進協議会開催

地区健康教室(講演会)「歯周病予防について」

5月18日(火) 10時00分より 中川地区公民館集會室

中川地区さわやかコンサート

6月13日(日) 開演15時00分、中川農業者等トレーニングセンターにて「上山ベンチャーズ」によるコンサートを開催します。5月14(金)より、先着66名限定(小学生以上)で募集いたします。詳しくは、5月の地区回覧のチラシをご覧ください。

〈植民地を持つ「帝国」だった〉

昭和に改元する当時、日本はどんな形をしていたのであろう。

当時の日本の領土は、北海道、本州、四国、九州のほか、明治維新後に編入した沖縄、樺太南半分、朝鮮、台湾及びこれらの周辺の島があった。このうち、明治維新(一八六八年一月)の前から日本の領土と見なされていた北海道、本州、四国、九州は、当時は内地(なうち)、戦後は本土と呼ばれた。樺太、朝鮮、台湾は、法的には別扱いで、外地(がいち)と呼ばれていた。樺太は、日露戦争に勝利したことから明治八年(一八七五年)にロシアから、台湾は日清戦争(明治二十七年(一八九五年))で勝利したことから明治二十八年(一八九五年)に獲得し、朝鮮は、明治四十二年(一九〇九年)に大韓帝国を併合したものである。これらの地域は、日本の領土でありながら、法的には憲法や内地の法令が適用されなかった。

そのほか、領土に類するものとして、関東州租借地、南満州鉄道付属地、委任統治領(南洋群島)があった。租借地とは、中国の遼東半島に位置し、日露戦争でロシアに勝ってロシアから獲得した関東州租借地である。南満州鉄道付属地は、日露戦争で日本が獲得した区域で、関東租借地とつながっていた。同鉄道の路線や駅の周辺行政権の大部分を日本が持つというものであった。南満州鉄道は、日露戦争後に日本政府が設立した南満州鉄道株式会社が管理運営していた。この会社は、鉄道だけでなく、この地域の大部分や成鉱などの管理運営も行っていた。同社は、単なる民間の鉄道会社ではなく、植民地管理機関の一面ももっていたので、社長(後に総裁と改称)は政府が任命し、赤字が出て日本政府が補償した。(末尾の写真は、満州鉄道沿線を警備する独立守備隊。後に関東軍に編入された。) 南洋群島は、第一次世界大戦時に日本がドイツから奪い、第一次大戦後の一九二〇年(大正九年)に発足した国際連盟から日本が統治を委任された地域である。もともとの住民は五万人程度で、委任統治領にな

ってからは、経済的に貧しい沖縄から移住する人が増え、移住者は、一九四〇年(昭和十五年)までに五万人を数えたと言われる。

同群島は、後に太平洋戦争においてアメリカ軍との激戦地となる。さらに、領土とはみなされないうが、他国の領土でありながら統治権が及ぶ場所として租界があった。明治中期から中国の天津と漢口にあった。ほかに上海の共同租界(日本を含む列国が共同で管理)にも日本人がいた。租界とは、経済活動に対する徴税は中国が行うべきなのに日本側が行ってあり、地域で生じた経済利益が日本に取られることになるので、植民地の一種ということになる。なお、第一次大戦時にドイツから奪って一時植民地としていた山東省にも日本人がいたという。

以上が大日本帝国の領土・植民地等であった。(領土等の位置関係は、末尾の写真のとおり)。

〈昭和初期の人口〉

昭和初期の日本の人口は、昭和五年(一九三〇年)の国勢調査によれば、内地が約六、四四五万人、うち朝鮮国籍の人(当時の言葉で朝鮮人)が約四十二万人いたとされる。朝鮮は、約二、一〇五万人、台湾は約四六〇万人で、いずれも内地籍の人(内地人)は数十万人程度とごく少数だった。領土全体の人口は、合計九、一七九万人、うち内地人は六、五二六万人だった。なお、山形県八万人)だったとされる。

植民地を含めれば一億人近い人口があったが、三分の一は言葉も文化も異なる人々であり、しかもこの人たちは内地人に支配される存在であった。終戦まで日本は、正式には大日本帝国と称していたが、元来は外国の異文化の人びとの居住地を領域として支配するようになっていたという点で、まさしく帝国だった。

〈中川村の人口〉

大正九年に発刊された「中川村誌」(著者・甲石の鈴木光蔵氏)によれば、中川村の大正九年の戸数(世帯数)、人口は、次のとおりであった。これ

を現在の統計と比較して紹介する。

(注)内は、平成二十九年十月一日現在の世帯数、人口である。世帯数は大幅に増え、人口は大幅に減少している。農家の大家族から核家族へと変化したことと日本が農業中心から工業中心に変化していった傾向が顕著に現れている。

(注)「中川村誌」の人口合計が四、八二五人となっているが、検算よりも八十八人程多い。理由は不明。(次回は、中川地区がどんな姿をしていたのか、各地区の屋敷群について記述する予定です。)

	金谷・甲石	泉川	仙石・糸目	高野・薄沢
戸数(世帯数)	135(227)	32(39)	93(78)	75(286)
人口	1,101(711)	242(133)	669(258)	656(838)
	永野・蔵王・坊平	権現堂・足の口	小倉・棚木	計
戸数(世帯数)	69(110)	94(82)	77(120)	575(942)
人口	647(323)	765(290)	657(331)	4,825(2,884)



公民館だより なかがわ

第463号

令和3年6月7日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://nakagawa-1.net/>

「令和3年度中川粋いき倶楽部」開講!

5月28日(金)令和3年度中川粋いき倶楽部の開講式が、中川地区公民館集會室で開催されました。今年度は会員28名での活動開始となります。

開講式では、地区会長 富塚和彦会長よりご挨拶いただき、続いて、昨年度の事業報告・今年度の予定・予算案の承認をいただき、各地区の班長さんの選任を行いました。

その後、上山市教育委員会スポーツ振興課のハンナ・エヴァ・マチェイコ国際交流員を講師にお迎えし、『ポーランドをもっと知ろう!』のテーマで特別講演を開催いたしました。ハンナさんが日本を好きになったきっかけや上山での生活など、自己紹介から始まり、ポーランドの位置、歴史、文化、経済や上山との関わりなど、様々なことを教えていただきました。感心したり笑いありの中、あっという間の1時間となりました。

粋いき倶楽部は年9回の事業が開催されます。コロナウイルスの影響で、昨年のように変更・中止等もあるかもしれませんが、感染予防に努めながら、皆さんの学びの場を少しでも作れるようにしていきたいと思っておりますので、多くの会員さんの参加をお待ちしております。今年度も一緒に楽しく学んでいきましょう。



防犯協会中川支部総会

5月17日(月)防犯協会中川支部総会が開かれ、鏡吉実支部長の挨拶に続き、上山警察署駅前交番の柴崎貴文巡査部長に上山市の犯罪状況など貴重なお話を頂戴しました。空家侵入、自転車盗難、電話・はがきを用いた特殊詐欺などが連日発生しているとのこと。戸締りや自転車は無施錠にしない、固定電話は留守番電話にしておくなど、「自分の身は自分で守る」努力が必要となってきます。さらに「自分たちのまちは自分たちで守る」ために一人一人が防犯意識を高め、地域が警察と協力、連携し犯罪・盗難・詐欺被害に遇わないよう気を付けましょう。防犯協会は毎年独自に「防犯診断」をしていますので、自分たちの地区は自分たちで守る意識を心がけましょう。



中川地区担当 駅前交番
柴崎 貴文 巡査部長

中川地区食生活改善推進協議会主催

女性学級きらい



地区健康教室（講演会）開催

5月18日（火）中川地区食生活改善推進協議会主催の地区健康教室（講演会）が開催され、12名が参加し、「歯周病予防について」というテーマで、上山市健康推進課 鏡水麻里主査よりお口の健康の大切さを学びました。歯周病は痛みがなく進行し、心臓病・脳梗塞・糖尿病など様々な病気を引き起こすリスクがあり、毎日の予防・早めの治療が必要となります。



《歯周病予防法》

- ① 口腔ケア（歯垢を取り除く）
 1. 歯磨き
 2. 歯間部の歯垢を取り除く
 3. 歯科医院でのメンテナンス

- ② 生活習慣を整える（リスクを取り除く）
 1. 規則正しい生活で抵抗力をつける
 2. 食生活
 3. 喫煙について

「健康な身体は健康なお口から」です！！
おいしいものをおいしく食べるためにも、毎日の生活習慣を見直してみませんか？



5月21日（金）第2回女性学級きらいでは、つかさ花店さんよりご指導いただき、会員8名の参加で「フラワーアレンジメント」が行われました。初めに、大きなセロームの葉、次にガーベラや緑のカーネーション、赤と緑のアンズリウムなどを低い位置にまとめ、最後に2本のタンチョウアリウムを挿していきました。タンチョウアリウムの位置や高さで趣がガラッと変わり、一人ひとり個性的でとても素敵な作品が出来上がりました♪



ウォーキング教室 「宮生クアの道」



5月25日（火）第2回「宮生クアの道」ウォーキング教室が会員9名の参加で開催されました。宮生地区公民館の駐車場をお借りして、テラポイトの石井さんを先頭にいざ出発！！急ではないけれど、しばらく続くのぼり坂が思った以上に厳しかったです。休憩を取りながら皆さんといろいろなお話ができて、楽しい時間を過ごすことができました♪



上山市の新議長に就任 長沢 長右衛門さん（小倉）



5月17日（月）の本会議において、議長改選が行われ、長沢長右衛門さんに満場一致で決まりました。（これまでに、2度の副議長を経験されております。）

壇上で「公正公平を大切に、円満で活発な議会運営に努める」と決意を表明し、また、「市の活性化は上山の各地区の活力が源泉になる。議会の機能を発揮し、執行部と力を合わせて市民の期待に応え得る上山を創生する」と力を込めて語っています。（山形新聞5/18付抜粋）



行事予定



- 6/2(水) 三者会、中川地区会長会
公民館運営協議会
- 6/7(月) 市報、館報
- 6/8(火) 第1回自衛消防訓練
第3回女性学級きらり
- 6/9(水) 第3回パソコンクラブ
- 6/11(金) 防犯協会中川支部四役会
- 6/13(日) さわやかコンサート
- 6/15(火) 第3回そば打ち教室
- 6/18(金) 防犯協会中川支部幹事会
- 6/22(火) 中川福祉村だより編集委員会
- 6/25(金) 第2回粋いき倶楽部
- 6/27(日) 第3回ウォーキング(協会)



- 詩吟教室(火曜日) 6/1、8、15
- ピンポン愛好会(木曜日) 6/3、10、17、24
- スポーツ麻雀愛好会 6/12、19(土曜日)
6/24(木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
6/7、14、21、28



行事予定



- 7/1(木) 市報・館報
- 7/2(金) 三者会、中川地区会長会
公民館運営協議会、
路線バス対策協議会
- 7/4(日) 中川地区グラウンドゴルフ大会
第2回体育部会
- 7/6(火) 第3回粋いき倶楽部(職員不在)
- 7/9(金) 第4回パソコンクラブ
活動交付金審査委員会
- 7/13(火) 第4回女性学級きらり
- 7/19(月) 第4回ウォーキング
- 7/27(火) 第4回そば打ち教室
- 7/29(木) わんぱく広場
- 7/30(金) 市報・館報・福祉村だより

- 詩吟教室(火曜日) 7/6、13、20
- ピンポン愛好会(木曜日) 7/1、8、15、29
- スポーツ麻雀愛好会 7/3、31(土曜日)
7/15(木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
7/5、12、19、26



大募集



皆さんの作品を掲載してみませんか?
短歌、俳句、和歌、川柳など、なんでも構
いません。経験者、初心者誰でも OK で
す。館報に掲載いたします。随時募集しま
すので、お問い合わせ下さい。皆さんの作
品をお待ちしております。

コロナウイルス感染症予防に関して 公民館来館の際のお願い

1. マスクの着用
2. 来館時の手指の消毒
3. 会議・教室等で来館された方には検温を
しておりますが、家で検温してきていた
だけだと、よりスムーズです。



ご協力お願い
致します。



「中川村誌」(復刻版)

今月号のおらほの中川「昭和考、問わ
ず語り」(甲石地区 高橋正之氏)の中
にも出てきております「中川村誌」。
まだ在庫がございますので、欲しい
方は1部1,000円(税込)にてお譲
りしますので、公民館までご連絡くだ
さい。



参加者 募集中

グラウンドゴルフ大会



- 日時 令和3年7月4日(日)
午前9時~12時終了予定
- 場所 中川地区公民館 広場
- 参加資格 小学1年生から一般までの中川地区民
※小学生は保護者もしくは責任者が同伴すること。
- 参加料 無料
- 申込み 6月の地区回覧チラシの参加申込書に記
入し、6月24日(木)まで、各地区体育
委員へお申込み下さい。
- ※雨天時は、中川農業者等トレーニングセンターで
フライングディスク大会や輪投げ大会を行いま
す。内ズックを持参して下さい。
- 詳しくは地区回覧チラシをご覧ください!

おらほの中川へ地域の話題シリーズ 第百五十二弾

「昭和考、問わず語り（その4）」

〈中川村の歴史〉

この地は、古くは中川郷と呼ばれていたようであるが、明治二十二年（一八九九年）町村制の実施に伴い、金谷、泉川、仙石、高野、永野、権現堂、小倉の七ヶ村が中川村に統合し、金谷に役場が置かれた。（写真は、同金谷役場である。現中川地区公民館に掲示。）

この中川村は、昭和二十九年（一九五四年）十月、町村合併により上市市となるまで存続し、戦時中は、この村が行政や議会の中心となった。（この役場は、金谷集落の東端に所在していた。昭和三十七年ころ高校からガスカイロで下校し、行在所から我が家まで歩いた際、役場出張所として稼働していたように記憶する。）



〈昭和初期の中川村の姿〉

中川村は、昔どんな村の形をしていたのだろうか、どのように道路が切れ、どのように家が建ち、どのように田畑が広がっていたのか？

今は、住宅地図があり一軒ごとに各集落の姿がわかる。また、インターネットの 구글 を使えば、写真まで掲載されており、その姿を映像で見ることが出来るが、昔はどんな姿をしていたのであろうか？上山城のボランティアガイドをしながら、興味に駆られていた。

そんな中で、平成三十年秋、郷土史研究会の知人から甲石が生んだ偉人・鈴木光蔵氏が、大正九年に編集した「中川村誌」(この程、中川地区会長会が復刻版を発刊)を見せていただく機会があり、同誌の巻末に地区全体の村落を著した地図がついていた。これを眺めると、私が昔見た村の原形であることが分かり、驚きの声をあげた。この本は、中川村を紹介する本として発刊された本であった。すなわち、今から約百年前のこの地の姿を示したものであった。この地図は、中川村を東西に著したもので、西は須川から東は蔵王山頂までを三万分の一で作製したものである。

これから紹介する地図は、その地図を集落中心に三等分したものである。

〈中川村西部〉

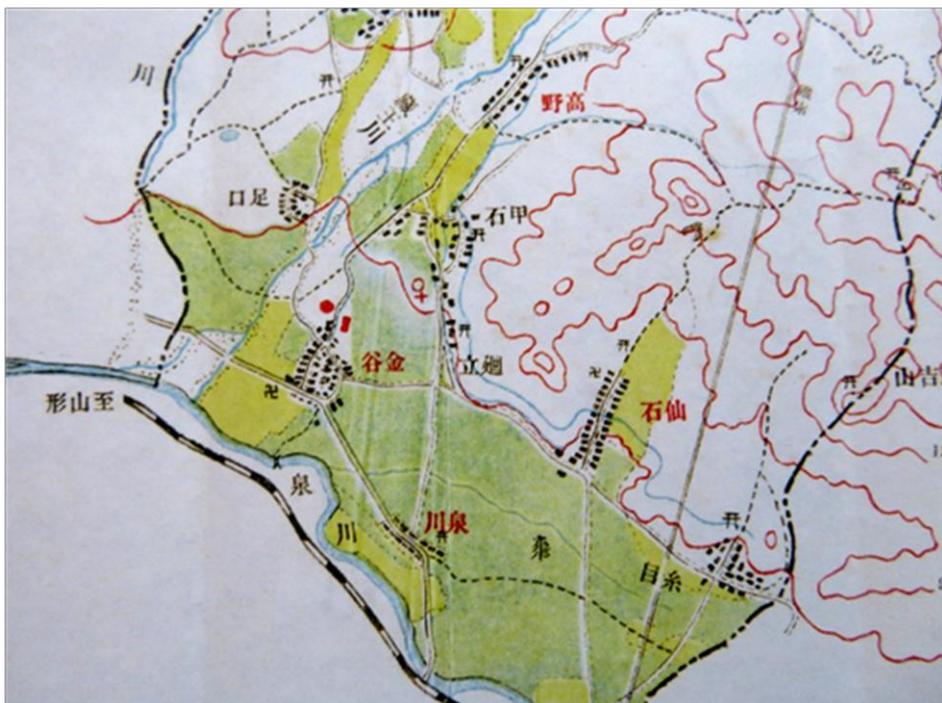
写真の図一は、泉川、糸目、仙石、甲石、金谷、足ノ口の集落の家並が写っている。写真の右側を上下(東西)に走る直線は、蔵王山から上山駅まで架設されていた索道である。集落周囲のシミのように色づけされた部分は、濃い所が田んぼ、薄い所が畑である。

糸目、仙石から泉川にかけては田んぼが広がっている。未だ土地改良がなされておらず、昔の川が南北に走っており、農道も昔のまま南北に通じている。甲石周辺も集落の西方に白山神社、台の坂まで田んぼが広がっている。金谷は、集落の周囲が畑で覆われ、集落の西にお寺(称念寺?)の表記がある。現在工業団地の真ん中を泉川から金瓶に走る道路は既にあつたようである。金谷から足ノ口に至る道路は現在の工業団地の東側を通り通じている。足ノ口の集落周辺には、西側には田んぼが、権現堂寄りには畑が広がっている。

泉川から台の坂を登り甲石に至る直線道路は既に出てくる。「村誌」の解説によれば、同道路は、明治二十六年十一月に作られたものとされている。糸目から仙石の集落の下(西側)を通り台の坂を経由して金谷の南に入る道路が表記されているが、この道路は、明治期に出来たとされる。足ノ口からは、権現堂に通じる道路が二通りあった様である。その道路が権現堂の両所の宮の前で合流していることから、蔵王参りの旧道が当時も生きていたと思われる。金谷集落の東側端道路の南側にある大きな四角の建物は、昔設置されていた小学校とみられる。甲石の長老の話と一致する。小学校の道を挟んで足ノ口より表記された建物は、役場ではないかと思われる。現在は、国道十三号の下に位置する。もちろん蔵王長寿園はない。糸目や仙石、甲石、金谷の集落がほぼ現状のまま記載されている。甲石には、苅田嶺神社の周辺を廻立地区と表記して

甲石地区 高橋 正之

いる。甲石に限っては、昔の集落を走っていた通路や家々が表記され、今の集落の原形が見て取れる。(私が高校生であった昭和三十七年には、この道路であった。)



図一 中川村西部

(今回は、中川村中部、東部について記述します。)

公民館だより なかがわ

第464号

令和3年7月1日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://nakagawa-1.net/>

さわやかコンサート開催!

公民館主事部主催の「さわやかコンサート」が6月13日(日)15時より、中川農業者等トレーニングセンターにおいて、コロナウイルス感染予防対策のもと、今年度は、南部地区公民館の鏡好男館長率いる「上山ベンチャーズ」をお招きし、37名の参加を得て開催されました。

初めに、山田館長の挨拶、次に主事部工藤政憲部長より「上山ベンチャーズ」の紹介をしていただき、1曲目「浜辺の歌」の演奏開始です! 曲目はロック・演歌からアニメソングまで、幅広い年代に楽しんでもらえるような曲を選んでいただき、「おどるポンポコリン」「川の流れるように」「きよしのズンドコ節」「ダイヤモンドヘッド」「糸」など、全21曲を披露していただきました。途中、鏡館長の手拍子の合図とともに、会場の皆さんも手拍子で盛り上がり、素敵な歌声とともに、曲が続いていきました。コロナウイルス感染防止のため大声はあげられませんが、皆さん手拍子やリズムを取りながら、楽しんでいるのが後ろから見ていても伝わってきました。

あつという間に時間が過ぎ、最後の「また逢う日まで」が終了後、佐藤事務長のアンコールの掛け声で、「キャラバン」を演奏していただき、大きな拍手で素敵な時間が終了となりました。参加された方々から、「楽しかった~♪」、「青春時代の曲ばかりで懐かしかった~♪」という声をたくさんいただき、うれしいばかりです。本当であれば、もっとたくさんの方々に来ていただきたかったのですが、コロナウイルス感染リスクや事前申込ということもあり、大勢の参加の難しさを改めて実感しました。そんな中でも、参加された皆さんの心が楽しい気持ちでいっぱいになって帰っていただけたかなと思います。



「上山ベンチャーズ」の皆さん、素敵な演奏を
本当にありがとうございました!!



女性学級きらい

6月8日(火)第3回女性学級きらいでは、平清水焼の窯元「七右衛門窯」さんより来ていただき「陶芸教室」が会員12名で行われました。

初めに、お皿、カップ等それぞれの作り方を説明していただき、さっそく作成開始。皆さん、何を作るか決めてきていただいたようで、スムーズに始めました。お皿にするために棒で伸ばしたり、カップにするために台を回しながら形を作ったり、時折先生に教えていただきながら作業を続け、模様を書いたりつけたり、ちょうどいい薄さにしていくのが難しかったです。あっという間に時間が過ぎました。1か月半後に、どんな素敵な作品が届くかとても楽しみです。



第1回 自衛消防訓練



6月8日(火)「中川地区公民館1階調理室より出火」という想定で、第1回自衛消防訓練が、今年も「女性学級きらい」の皆さんに協力していただき、行われました。

119番通報をする人、館内を回って大声で火事振れをする人、来館者を誘導する人と役割を決め、本番さながらの訓練です。消火器の使い方はわかっているはずですが、ホースがなかなか抜けなかったりと、スムーズにはいきません。実際の火事であれば焦りも出て、なおさらうまくできないでしょう。「いざ」という時に消火器を使えるように日頃から訓練しておく事の大事さを実感しました。

消火器が見えないところに隠れてはいませんか？消火器はすぐにわかるように掃除するときに邪魔になるところに置きましょう。



第2回 粋いき倶楽部「カローリング体験・輪投げ大会」



6月25日(金)に第2回粋いき倶楽部「軽スポーツ大会」が会員9名の参加で行われました。

前半は、かみのやまスポーツクラブの齋藤武司先生、郁子先生の指導で「カローリング体験」です。ジェットローラーを的のポイントに止まるように狙って投球するのですが、力加減が難しく最初はなかなかの内に入らなかったのですが、さすが粋いきの会員さん！どんどん近づくようになりました。また、やりたいとの声も頂き、次回への期待が高まります。

後半は、「輪投げ大会」です。列をそろえると30点！狙おうとするとなかなか入らないようで、悪戦苦闘。こちら、3回目には高得点連発の楽しい時間となりました♪





行事予定



- 7/1(木) 市報・館報
 7/2(金) 三者会、中川地区会長会
 公民館運営協議会
 路線バス対策協議会
 7/4(日) 中川地区グラウンドゴルフ大会
 第2回体育部会
 7/6(火) 第3回料理いき俱樂部(職員不在)
 7/7(水) 活動交付金審査委員会
 7/9(金) 第4回パソコンクラブ
 7/13(火) 第4回女性学級きらり
 7/19(月) 第4回ウォーキング(職員不在)
 7/27(火) 第4回そば打ち教室
 7/29(木) わんぱく広場
 7/30(金) 市報・館報・福祉村だより

詩吟教室(火曜日) 7/6、13、20
 ピンポン愛好会(木曜日) 7/1、8、15、29
 スポーツ麻雀愛好会 7/3、31(土曜日)
 7/15(木曜日)
 グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
 7/5、12、19、26

中川地区「クアの道高野」整備

6月21日(月)の朝5時半より、クアの道の整備が行われました。館長、事務長、会長会有志9名の皆さんより参加いただき、主にコースやクアパークの草刈と支障木の伐採が行われました。草が生い茂っていて歩きにくかったコースが大変歩きやすくなりました。作業していただいた皆さん、本当にありがとうございました。



図書室にエアコンを設置しました!!

1階の図書室にも、ついにエアコンが設置されました!! 涼しく快適になりましたので、皆さんどうぞご利用ください。

※冷暖房使用料が別途かかりますので、お問い合わせください。



募集中

短歌、俳句、和歌、川柳などを随時募集しております。経験者、初心者誰でもOKです。館報に掲載いたします。皆さんの作品をお待ちしております。



行事予定



- 8/2(月) 福祉村運動会代表者会議
 8/4(水) 三者会、中川地区会長会
 公民館運営協議会
 活動交付金交付式
 白石上山線薄沢永野間促進協議会
 8/6(金) 防犯協会中川支部幹事会
 第5回パソコンクラブ
 8/10(火) 第5回ウォーキング(職員不在)
 8/13(金) 公民館休館
 8/16(月) 第2回子ども会育成会
 8/17(火) 第4回料理いき俱樂部・
 高齢者軽スポーツ大会(職員不在)
 8/18(水) 生居永野開拓線同盟会総会
 8/19(木) 中川福祉村運動会合同会議
 (主事部、体育部)
 8/22(日) 中川地区ソフトボール大会
 8/23(月) 第5回そば打ち教室
 8/24(火) 第5回女性学級きらり

詩吟教室(火曜日) 8/3、10、17
 ピンポン愛好会(木曜日) 8/5、12、19、26
 スポーツ麻雀愛好会 8/7、28(土曜日)
 8/19(木曜日)
 グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
 8/2、10(火)、16、23、30



わんぱく広場

サンドブラスト工房 遙空~SORA~ ガラス彫刻教室

日時 令和3年7月29日(木)
 集合 12:45 開始 13:00~16:00 終了予定
 場所 中川農業者等トレーニングセンター
 参加資格 小学1年生から中学生までの中川地区区民
 ※小学1~3年生は保護者もしくは責任者が同伴(必須)
 参加料 1,000円
 申込み 小学校配布チラシ、または7月の地区回覧チラシの参加申込書に記入し、7月13日(火)まで、各地区子ども会育成会会長へお申込み下さい。

ハサミ・カッター・油性マジック・内ズック・飲み物・タオル・作品持ち帰り用袋を持参して下さい。

詳しくはチラシをご覧ください!

中止のお知らせ



蓬仙園夏まつり
 長寿園まつり
 かみのやま病院祭

公民館だより なかがわ

第465号

令和3年7月30日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://nakagawa-1.net/>



第29回中川地区グラウンドゴルフ大会



7月4日(日)に令和3年度中川地区公民館体育部主催の「第29回中川地区グラウンドゴルフ大会」が開催され、一般の部28名、児童の部15名の皆さんが参加してくださいました。朝からあいにくの小雨でしたが何とか競技ができると判断し、館長の試技で競技開始です！一般チーム、児童チーム合わせて10チームに分かれて行われ、最初は緊張していた様子の子供達も、徐々に楽しそうな笑い声が聞こえてきました。毎週のように公民館の広場で練習している一般の方々も、さすが！なプレー続出で、ホールインワンもたくさん出ていました。最後まで小雨のままでしたが、途中で中止することなく無事に続けることができました。また、コロナウイルス予防対策の中で、マスクをしたり、距離をとったり、やりにくさのある中での競技でしたが、お孫さんや子供たちと一緒に参加することで、いつも以上に楽しくプレーしていただけたのではないのでしょうか？

お忙しい中、お手伝い頂きました体育委員の皆様、上山市スポーツ推進委員の鈴木俊さん、保護者の皆様、本当にありがとうございました。来年度も開催できるよう公民館、体育委員ともに協力し進めていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



大会結果



一般の部

優勝 志田 慶治さん
準優勝 鏡 清明さん
第三位 佐藤 吉光さん

児童の部

優勝 小林 大河さん
準優勝 鏡 十和音さん
第三位 木村みのりさん



第3回ウォーキング教室 中川地区「クアの道高野」

6月27日(日)第3回ウォーキング教室は、協会主催の中川地区「クアの道高野」で、会員7名、会員以外の方14名の参加を得て行われました。6月21日(月)の早朝に会長会有志の皆さんより、クアの道を整備していただいたので、大変歩きやすいコースとなりました。天候にも恵まれ(暑いくらい☀️)恒例のヤッホ!!もきれいに聞こえ、充実した時間となりました。クアパークのアジサイも咲きはじめてとてもきれいでした。ぜひ、中川地区「クアの道高野」を歩いて見てください。



第4回ウォーキング教室 「榎下宿ウォーキング」

7月19日(月)第4回ウォーキング教室は、「榎下宿ウォーキング」で、会員11名の参加で行われました。中川地区公民館から財政バスで大黒屋まで移動し、テラポイントの押野さんの案内で、眼鏡橋、山田屋、庄内屋を通りながら榎下宿周辺を散策しました。とても暑く、日陰をゆっくりと歩きながら、最後に滝沢屋でガイドの木村さんより歴史や道具についてのお話を伺いました。茅葺屋根や古民家などの景観が広がり、歴史の流れに思いを馳せながらのウォーキングとなりました。



女性学級きらり

7月13日(火)第4回女性学級きらりでは、会員12名の参加で、つかさ花店さんより「スワッグ(壁飾り)」を教えてくださいました。昨年度(2月)に続いて2回目となりますが、花の種類(今回は、エリジウム、エミュフェザー、イモテール、グレビシアなど)が違ふと趣が全く異なり、また素敵な作品となりました。壁にかけるのはもちろん、横にそのまま置いても良いそうです。



(前回)



粋いき倶楽部「映画鑑賞」

7月6日(火)に第3回粋いき倶楽部「映画鑑賞」が会員19名の参加で行われました。今回はムービーオン山形にて、国民的女優・吉永小百合が122本の映画出演で初の医師役に挑戦した「いのちの停車場」を鑑賞しました。現役医師による同名小説を映画化したもので、吉永小百合演じる医師が、在宅医療を通して、最期の一瞬の輝きに寄り添い、その人らしい「いのちのしまい方」をやさしく問う作品でした。「いのち」がテーマということもあり、いろいろと考えさせられる深い映画でしたが、「久々に映画を見てすごくよかった。」という声もいただき、充実した時間となりました。



行事予定



- 8/2(月) 福祉村運動会代表者会議
- 8/4(水) 三者会、中川地区会長会
公民館運営協議会
活動交付金交付式
白石上山線薄沢永野間促進協議会
- 8/6(金) 防犯協会中川支部幹事会
第5回パソコンクラブ
- 8/10(火) 第5回ウォーキング (職員不在)
- 8/13(金) 公民館休館
- 8/16(月) 第2回子どもも育成会
- 8/17(火) 第4回粋いき俱樂部・
高齢者軽スポーツ大会 (職員不在)
- 8/18(水) 生居永野開拓線同盟会総会
- 8/19(木) 中川福祉村運動会合同会議
(主事部、体育部)
- 8/22(日) 中川地区ソフトボール大会
- 8/23(月) 第5回そば打ち教室
- 8/24(火) 第5回女性学級きらり



- 詩吟教室 (火曜日) 8/3、10、17
- ピンポン愛好会 (木曜日) 8/5、12、19、26
- スポーツ麻雀愛好会 8/7、28 (土曜日)
8/19 (木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会 (月曜日)
8/2、10(火)、16、23、30



行事予定



- 9/1(水) 市報・館報
- 9/2(木) 三者会、森林開発公団総会
中川地区会長会
公民館運営協議会
- 9/3(金) 福祉村運動会全体会議
- 9/7(火) 第6回そば打ち教室
- 9/8(水) 第6回女性学級きらり
- 9/10(金) 第6回パソコンクラブ
中川支部防犯診断
- 9/15(水) 文化産業まつり代表者会議
食改研修
- 9/17(金) 福祉村運動会競技役員会
- 9/22(水) 第5回粋いき俱樂部ばた餅交流会
- 9/24(金) 第6回ウォーキング (職員不在)
- 9/26(日) 中川地区少年少女球技大会



- 詩吟教室 (火曜日) 9/7、14、21
- ピンポン愛好会 (木曜日) 9/2、9、16、30
- スポーツ麻雀愛好会 9/4、25 (土曜日)
9/16 (木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会 (月曜日)
9/6、13、21(火)、27

9/12(日) 中川地区敬老会は中止となりました。対象の方にお祝い品をお届けいたします。

『民生児童委員』

もっとも身近な相談相手です!

民生児童委員に相談してもいいかなと思った事はありませんか?こんな事相談しても大丈夫かなと躊躇してしまう事はありませんか?

民生児童委員は地区における身近な相談相手です。高齢者・障害のある方・子育て、介護生活の困り事などに対して必要な支援を行っています。そして、適切な関係機関との繋がりとなる役割を担っております。身分としては厚生労働大臣から民生委員法に基づいて仕事を任せられている非常勤の地方公務員という扱いです。任期は一期3年です。

また、相談内容の秘密を守ることが法律上義務づけられています。

**安心して、気軽に地区の
民生児童委員に御相談下さい。**



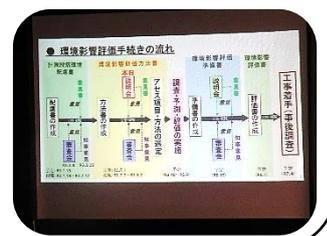
募 集 中



短歌、俳句、和歌、川柳などを随時募集しております。経験者、初心者誰でもOKです。館報に掲載いたします。皆さんの作品をお待ちしております。

山形市上野最終処分場第二期整備事業の環境影響評価(環境アセスメント)方法書の説明会が開催されました。

7月19日(月)午後6時から公民館集会室にて、山形市環境部廃棄物指導課の方より説明していただきました。



中川地区ソフトボール大会

- 日 時 令和3年8月22日(日)
午前7時50分~
- 場 所 中川地区公民館 広場
- 参加資格 中学生から一般までの中川地区民
(※消防団員は地区民に限らない)
- 参加料 無料
- 申込み 8月14日(土)まで、各地区体育委員へお申込み下さい。

詳しくは地区回覧チラシをご覧ください!

おらほの中川へ地域の話題シリーズ 第百五十四弾

「昭和考、問わず語り（その6）」

甲石地区 高橋 正之

〈昭和初期の暮らし、食生活〉

本稿では、昭和の改元時、この地ではどんな暮らしをしていたのか、どんな食生活をしてきたのかを「日本の食生活全集⑥聞き書・山形の食事」（上山岡書館収蔵）の記事を引用して紹介したい。舞台は、村山盆地・天童市で暮らしていた農家であるが、当時の中川村は、農業生産のウエイトが、約八割強が米と蕎麦であったと言われているところからして、同地区と同様な食生活でなかったかと推測される。

〈冬くわら仕事をしながら、来年の夢を語り合う〉

冬が近づくと、飯米、漬物、大豆、小豆、雑穀をはじめ、大根、にんじん、ゴボウに至るまで、農産物のすべてを物置小屋や母屋、屋敷内にたっぷり貯蔵し、冬ごもりの生活に入った。

収入の途を考え、女の人は草履つくりをした。作った草履は、売って魚や子供達の衣服を買う生活費に充てた。（写真①はその様子。私が幼児期、楯岡の実家に住んでいた時、祖母が夕食を済ますと、写真のように夜仕事に草履編みをしていた。そして私は、祖母の編んだワラ草履をいつも履いて遊んでいた。）男達は、来年に夢をかけて米つくりに必要な俵やたらばす（円形の俵のふた）編み、縄ないなどのわら仕事をした。食事は、冬は大根飯と粉もの、おかすは干し物や漬物が多くなるが、暮れから正月にかけてこちそうを食べるのが楽しみであった。

○朝食は、大根飯、いもがらのおづけ（味噌汁）、納豆漬物（写真②）
嫁さんは、前夜の就寝が十一時であることと十二時で

あろうと、朝は四時半には起きて、まま炊きをした。冬は仕事が多いため、大根飯を食べた。大根がては、毎晩かて切り器械で切り、鉄鍋に入れて囲炉裏で煮た。いもがらのおづけ（味噌汁）は、油揚げや豆腐を入れたりして変化をつけた。ほかに、青菜漬の葉の部分や細かく切った汁の具に使うこともあり、大根を干し切りにしたお汁もよく食べた。

納豆はすべて自家製だった（写真③は、納豆作りの様子）。冬の間、なぐなれは作ってきらず食べた。漬物は、主に青菜漬や大根漬で、切ったものを中ぐらの深皿に盛り、家族で回し、自分の小皿にとって食べた。そのほか味噌漬、キュウリの置漬（長期漬け）を塩抜きして食べた。

（筆者・高橋が昭和二十四～二十八年の幼児期暮らしの楯岡の実家では、写真④のようなお膳で食べた。子どもは、大人より小ぶりのものだった。板の間にゴサを敷いた部屋で、大人も子供も対面式でお膳を並べて食べた。そして最後に茶碗にお湯を注ぎ洗って飲み込んだ後、こちそうさまをした。その後、茶碗をふたし、布きんを掛けたような記憶がある。）

○昼食は、そうすい、くきな漬、大根漬（写真④）
昼食つくりには、あまり手間ひまかけない。たとえ農閑期でも、わら仕事、特に女の人の草履つくりは時間との闘いであった。姑から「うちの嫁は・・・」などと言われ、仕事の速さやできばえが評価された。大抵、朝食べて残ったお汁に、朝の大根飯か前夜の残りご飯を入れて、囲炉裏でくつくつ煮た雑炊、ある

いはお湯漬けご飯であった。くきな漬は、青菜漬の小株や葉の部分や五部くらいに切って、少し塩出しして鍋に入れ、朝から囲炉裏で小半日煮て、後から少し油を入れたり、つぶし豆を入れたり、酒粕を入れたりして、味に変化をつけた。

漬物は、雑炊には大根漬、お湯漬けには味噌漬、梅干しを出した。また残り飯が少ないときは、ひっぱりうどん（写真⑤）を作ることもあった。

○夕食は、かいもち、大根漬
夕食は、ご飯を炊かず、かいもちか味噌汁だんごに漬物ということが多かった。毎晩ではないが、冬は農閑期で仕事が多いため、飯米は春から秋までの労働に備えてなるべく食いのばしするようにしていた。

かいもちとは、砕け米を粉にしたものと、そば粉を半々に合わせたものを煮たたせた湯に少しづつ入れてかき混ぜ、練り上げたものである。残りご飯があればそれも使った。かいもちのタシは、ネギ納豆、大根おろし、ごま、えごまのタシをよく使用した。

味噌団子は、多めの味噌汁をつくって、その中に米粉のにぎりだんご、またはもちこしだんごを入れて煮込んだものである。米粉だんごは、砕け米の粉だけでは美味しくないため、ほんのわずかな餅米の粉を混ぜることもあった。おかすは、大根漬、青菜漬などであった。

（次回は、正月料理などの行事料理を記述する予定です。）

（写真①）



（写真②）



（写真③）



（写真④）



（写真⑤）



公民館だより なかがわ

第466号

令和3年9月1日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://nakagawa-1.net/>



わんぱく広場

サンドブラスト工房 遥空~SORA~ ガラス彫刻教室

7月29日(木)13時より中川地区農業者等トレーニングセンターにて、山形市にある「サンドブラスト工房 遥空~SORA~」さんより来ていただき、「わんぱく広場 ガラス彫刻教室」が子ども28名、大人13名、計41名の参加で行われました。初めに、グラスやお皿を選び、好きな絵柄のシールなどを貼り付け、絵柄に合わせてカッターでカットしていきます。カット作業が終わったら、講師の方に微小な砂を高圧で吹き付け彫刻してもらいます。その後、水で砂を落とし、貼ったシールやテープを剥がしてスポンジでこするとより一層彫刻したところがきれいに現れてきます。思っていた以上に難しく、子供も大人もみんな全集中！！して作業していましたが、大変だった分それぞれ素敵な作品が出来上がりました。楽しかったあ〜♪の声もたくさん頂き、夏休みの楽しい思い出の一つになったらいいなあと思います。同伴して下さった保護者の方、最後までお手伝いいただきました、子ども育成会副会長の渡邊さん、放課後子ども教室コーディネーターの山川さん、ありがとうございました。

シールを貼って切る作業。ここが大変！！



楽しかったよ♪

水で砂を落としてこするよ！



砂で吹き付ける作業。

第5回ウォーキング教室

街中ウォーキング「商店街ツアー」

8月10日(火)、会員8名の参加で街中ウォーキング「商店街ツアー」が行われました。朝から風の強い雨で、無理かなあと諦めそうになりましたが、時間を30分後にずらして開催することができました！！商工会、商工課の案内で、上山城駐車場より出発し、ウォーキングをしながら各店舗にお邪魔しました。店舗の方から創業年や店名の由来、商品の特色や力を入れている事などを聞き、それぞれに頑張っている商店街の方々の姿を見ることができました。おすすめなどを聞きながらお買い物も楽しみました♪会員さんから「また来年も！」という声もあがり、楽しんでいただけた企画となったようです。各店舗の皆様、お忙しい中本当にありがとうございました。

だんご本舗たかはし 様



モンレーふくや 様



鍋屋 様



中條屋 様





中川地区一般参加者&中川粋いき倶楽部

グラウンドゴルフ大会!



8月17日(火)、永野ふれあい広場にて、中川地区一般参加者と中川粋いき倶楽部(第4回)のグラウンドゴルフ大会が25名の参加で開催されました。永野地区の方々ボランティアで草刈りや整備をしてくださり、とても良いグラウンドコンディションを作ってくれました。本当にありがとうございます!!また天候にも恵まれ暑すぎない気温でスタートすることができました。前半はなかなか普通のプレーができず悔しそうな声も聞こえてきましたが、後半からは調子が乗ってきてホールインワンもどんどん出て、楽しそうな笑い声もたくさん聞こえるようになりました。表彰式の時に雨が降ってきましたが、試合には何の影響もなく終了でき、楽しい大会となりました♪

男子優勝	大河 亀夫 さん
準優勝	志田 慶治 さん
第3位	小関 充紀 さん
女子優勝	佐藤 すみ子 さん
準優勝	木村 さよ子 さん
第3位	木村 笑子 さん

おめでとうございます!

皆さん、お疲れ様でした。



第43回 中川地区ソフトボール大会 雨天により中止



8月22日(日)、第43回中川地区ソフトボール大会が雨天のため中止となりました。2チーム(甲石地区、高野地区)24名の参加申し込みをいただいておりますが、グラウンドコンディション不良と今後の降雨予想を考えた結果、公民館長、体育部の正副部長、市スポーツ推進委員の判定会議において中止が決定されました。準備していた賞品等はくじ引きにて、優勝商品は甲石地区が引き当て、準優勝商品は高野地区となりました。集約していただいた体育委員の皆さん、お集まりいただいた大会役員の皆さん、ありがとうございました。

第5回女性学級きらい「映画鑑賞」

8月24日(火)会員14名の参加でムービーオン山形にて、松竹映画100周年記念の山田洋次監督の「キネマの神様」を鑑賞してきました。ゴウ(菅田将暉)は、初監督作品「キネマの神様」に人生を懸けていたが、撮影初日に大怪我を負ってお蔵入りとなってしまふ。半世紀後の2020年、ギャンブル漬けて借金まみれのゴウ(沢田研二)は妻や娘にも見放されたダメ親父。だが、あの日の脚本が出てきたことで、止まっていた夢が再び動き始める、愛と友情、そして家族の物語。じわ〜っと感動が押し寄せる素敵な作品で、「良かったあ」の声もたくさんいただきました。映画を観て、日々のストレスを少しでも発散出来たらいいですね!!



焼き上がりました!



第3回女性学級きらい「陶芸教室」の作品が焼き上がりました!!それぞれ素敵な作品に仕上がりました、どうぞ盛り付けしよう?何を飲もう?何を入れよう?と楽しみになりますね♪

令和3年度上山市防犯協会・暴力追放協議会表彰式開催

7月21日(水)、三友エンジニア体育文化センター エコーホールにおいて、上記表彰式が行われ、高野地区 木村 美治さん、永野地区 山川 秀男さんが表彰されました。これまでのご尽力大変ありがとうございます。

市道上生居堀切線・市道永野開拓線 整備促進期成同盟会総会開催

8月18日(水)10時より、上記総会が21名の参加で開催され、令和2年度報告、3年度事業・収支予算計画(案)、役員選出等が行われました。総会の後、財政バスにて現地に行き、各地区の視察をしてきました。





行事予定



- 9/1(水) 市報・館報
- 9/2(木) 三者会、森林開発公団総会
中川地区会長会
公民館運営協議会
- 9/7(火) 第6回そば打ち教室
- 9/8(水) 第6回女性学級きりり
- 9/10(金) 第6回パソコンクラブ
防犯協会中川支部防犯診断(泉川)
- 9/15(水) 文化産業まつり代表者会議
食改研修 
- 9/22(水) 第5回料理いき倶楽部
- 9/24(金) 第6回ウォーキング(職員不在)

- 詩吟教室(火曜日) 9/7、14、21
- ピンポン愛好会(木曜日) 9/2、9、16、30
- スポーツ麻雀愛好会 9/4、25(土曜日)
9/16(木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
9/6、13、21(火)、27

9/12(日) 中川地区敬老会は中止となりました。9/1(水)に対象の方にお祝い品をお届けしております。

中川地区 福祉村運動会中止

8月2日(月)に、村長、助役、収入役、公民館館長、地区会会長、主事部部長、体育部部長、上山市スポーツ推進委員、こまくさの里施設長の各氏に出席していただき、代表者会議が行なわれました。村長司会のもと、一人ひとり意見が述べられ、中止が決定しました。中止理由としては、10月と少し先ではありますが、やはり現状を考えると厳しく、マスクを外せないというのはかなりの負担になり、また、福祉施設としても、皆がワクチン接種を終えているわけではないため、参加は大変厳しいということで、全員が中止の意見となりました。大変残念ですが、マスクを外して外出出来るようになってから、来年には安心して楽しめる運動会ができることを祈りたいと思います。

運動会に関する会議の中止

- ・9月 3日(金) 全体会議
- ・9月17日(金) 競技役員会



公民館前広場の草刈りをさせていただきました！！

8月初めに除草剤をまいたものの、雨が多く、いつもよりも草が伸びてしまっていたのですが、金谷地区の佐藤敬一さん、小関 充紀さんから、自走式の草刈り機できれいにしていただきました。ありがとうございました！！



行事予定



- 10/1(金) 市報・館報
- 10/3(日) 中川地区少年少女球技大会
- 10/4(月) 三者会、中川地区会長会
公民館運営協議会
- 10/5(火) 第7回そば打ち教室
- 10/7(木) 福祉村文化産業まつり実行委員会
- 10/8(金) 第7回パソコンクラブ
子ども会育成会三役会
- 10/12(火) 第7回女性学級きりり
- 10/14(木) 中川地区地域推進会議
- 10/18(月) グラウンドゴルフ愛好会大会
- 10/22(金) 第7回ウォーキング(職員不在)
- 10/23(土) そば打ち先進地研修会

- 詩吟教室(火曜日) 10/5、12、19
- ピンポン愛好会(木曜日) 10/7、14、21、28
- スポーツ麻雀愛好会 10/2、16(土曜日)
10/28(木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
10/4、11、18(大会)、25



中川地区

シニア一泊研修旅行中止

10月26日(火)～27日(水)に予定しておりました、中川シニアクラブ・第6回中川料理いき倶楽部共催のシニア一泊研修旅行を中止とさせていただきます。コロナウイルス感染拡大がなかなか収束せず、10月と少し先の話ではありますが、現時点で予想がつかず、また、早めに予約をしなければならぬこともあり、誠に残念ではありますが、今年も中止といたしました。運動会と同様に、来年こそは、安心して楽しく研修旅行ができることを切に祈りたいと思います。



中川地区少年少女球技大会

グラウンドゴルフ大会

- 日 時 令和3年10月3日(日)
午前9時00分～
- 場 所 中川地区公民館 広場
- 参加資格 中川地区の小学1年生～6年生
- 参加料 無料
- 申込み 9月12日(日)まで、各地区子ども育成会会長へお申込み下さい。

詳しくは地区回覧チラシをご覧ください！！

「昭和考、問わず語り（その7）」

〈冬の晴れ食、行事食〉

単調な暮らしにメリハリをつけるため、様々な行事を行っていた。今もその名残の行事が続いている。

○冬至

十二月二十二日の冬至には、カボチャと小豆を煮た冬至カボチャを食べた。これは、今も続いている行事となっている。

○大晦日

夕暮れになると、どこの家からも餅つき音が響いてきたという。正月に腹一杯の餅を食べるので、餅つきと餅じまい（支度と後始末）は大仕事であった。まるめ餅、切り餅、栗もち、きみもち（きびもち）と、3日もち4日もちいた（写真①）。ひき手はへとへとに疲れ、主婦も餅かえし（こねどり）、餅切り、神仏へのお供えづくり、臼洗いと大変だった。しかし、餅をたくさんつくことで、その家の豊かさかわかるといわれ、忙しさも自慢であったという。

○正月

正月料理は、田作りごぼう、黒豆煮、数の子と青豆のひだし、棒だら煮、干し柿を入れた大根なます、ひょう干しの煮物などをつくっておく。客が来れば、焼き魚、白米ごはんは豆腐の味噌汁か醤油汁でもてなした。（写真②）の上・左から、数の子と青豆のひだし、棒だら煮、中段・ひょう干しの煮、干し柿入り大根なます、下段・甘酒、田作りごぼう、黒豆煮、膳外は酒）

(写真①)



(写真②)



(写真③)



(写真④)



三が日は、毎日とろろかけご飯を食べて厄払い（無病息災の祈願）をし、ひよっとして良いことがあるようにとあやをかけて、ひょう干しと油揚げを混ぜた煮ものやあえものなどを食べたという。

○小正月

一月十五日は、昨秋の豊作に感謝し、でんぐくを作り、恵比寿様と大黒様にお供えした。

一月十五日は、小正月といった。十四日の夜に白い杵餅をついて、小豆餅、納豆餅、雑煮餅を食べた。またこの日は、つぎたての餅をまゆ玉にして、家族の年齢の数だけ、みこ（わらの芯）を束ねたものにくっつけて、神棚の近くにぶら下げた。これは、養蚕農家で繭の豊作を祈念するために行った。残ったものは、油で揚げておやつにした。（写真③）は、小正月の団子刺しの様子。我が家では、祖母が団子木飾りをしていた。まゆ球は、しばらくすると硬くなって落下する。この硬くなったものは、油で揚げ、砂糖をまぶして食べさせてくれた。また暮れに搗いた餅も切り餅にして、囲炉裏や火鉢で焼いたり、油揚げしたりして馳走してくれた。当時は、饅頭や団子などの菓子は、みな自家製だったようだ。忘れられない味である。

甲石では、今でも子供育成会と共栄会（敬老会）が共催で、この団子刺しの行事を行っている（写真④）。お母さんがゆでてくれた団子を子供達が丸め、お年寄

甲石地区 高橋 正之

りがかざす団子の木の枝に刺す。また魚や菓子も吊して、小正月を祝う。

○節分

二月三日の節分は、豆まきをし、食事も「まめで達者で」と願い、豆ご飯を炊いて食べる。豆ご飯は、つぶし豆を入れて醤油で味付けした炊き込みご飯である。

○彼岸

彼岸の入りには団子を作って先祖にお供え、中日にはぼた餅を供えた。味は、小豆、納豆、きな粉である。彼岸のごちそうで必ず作るものに、彼岸かぶがある。この日のために貯蔵してきたかぶを土の中から掘り出し、味噌を使って一夜漬けにしたものである。みずみずしいおいしさで、春の訪れを感じる。干しあけひのあえものも、春の彼岸には必ず作った。

○ひな節句

三月三日は女の節句。女の初子や孫が生まれると、ひな飾りにも一段と心がこもった。また餅をつき、小豆、納豆、雑煮餅を食べてお祝いした。おひな様に飾る餅は、小型の丸餅の真ん中を赤、黄、緑の食紅で染め、賑やかな感じにした。そのほか、甘酒、あられ入りの豆炒り、ところ（野老。ひげ根の多い野生のいも）などを供えた。

（次回は、田植えなどの農作業と食事の状況を記述する予定です。）

公民館だより なかがわ

第467号

令和3年10月1日
発行 中川地区公民館
TEL. Fax : 679-2501
<http://nakagawa-1.net/>

誰もが安心してずっと住み続けられる 「中川」をめざして!!

令和3年9月9日(木)、地区住民の安全で快適な暮らしを守るため、事業の促進及び早期の着手をお願いすることを目的に、横戸上市市長に、11件(上市市8件、山形県3件)の項目を記載した「要望書」を手渡しで提出しました。今回も昨年同様、コロナ感染予防で密を避けるため、富塚地区会長会会長と松田副会長及び事務局の3人での訪問となりました。市長より、要望の中でも「旧上市市クリーンセンター」の解体は、地区民の要望に応えたいとの言葉もいただきました。その後、関係課へ出向き、同じ「要望書」を提出してきました。

これからも地区民が、安全で快適に生活できるよう、県も含め要望活動を継続していきたいと思えます。



第7回女性学級きらり 「テラリウム」と「苔盆栽」



9月7日(火) 会員18名の参加で、コケ植物の栽培等をしている「モス山形」さんより講師の方に来ていただき、「テラリウム」と「苔盆栽」を教えてくださいました。「テラリウム」はガラスの器の中に、小さな森や自然の世界を作って観賞するものです。馬や牛、鳥などのフィギュアを選び、苔や石、枝をどう配置するか、いろいろ悩みながら自分だけの世界を作っていきます。なかなか難しいなあと感じましたが、さすが「きらり」の皆さんです。楽しみながらコツを覚え、先生にアドバイスをもらいセンス良く苔やフィギュアなどが配置されていきます。「苔盆栽」も、気に入った器や植物を選び、こんもりと苔を敷き詰め、バランスよく石を置いていきます。どちらも、見ているだけで癒される素敵な作品が出来上がりました。どこに飾るか楽しみですね♪



中川地区食生活改善推進協議会研修



「ドッコ沼散策」

9月15日(水)中川地区食生活改善推進協議会会員の皆さん9名の参加で「ドッコ沼散策」を開催いたしました。天候にも恵まれ、山岳ガイドの山口勝美さんより、蔵王でしか見ることのできない樹木や花の名前の由来などをユーモアを交えて説明していただきながら、ゆっくりと時間をかけて山の雰囲気をも十分に味わって来ました。蔵王連峰の成り立ちや天ぷらにして食べるとおいしい山野草の話、また、ダケカンバの木の皮にサワグルミの芽(先が尖っている)で文を書いて山女に送ると愛が芽生えるという言い伝えなど、普段聞くことのできない話も教えていただき、楽しい時間となりました。普段見慣れているはずの蔵王連峰ですが、とても身近に感じることができた「ドッコ沼散策」でした♪



第5回粋いき倶楽部「マジックショー」



9月22日(水)、ハッピー・タケさんをお迎えして、第5回粋いき倶楽部「マジックショー」を、会員14名の参加で開催いたしました。ハッピー・タケさんは、趣味でマジックを始め「マジックを通して、皆さんとたくさん笑って、楽しい時間を過ごしたい」という想いから、コロナ渦で数は減っているということですが、現在も各地の公民館等でボランティアとしてマジックを披露しています。さっそく!!マジックショーにぴったりの軽快な音楽が流れはじめ、楽しく会話をしながらショーが始まりました。会員の皆さんにお手伝いをしてもらいながら、え?なぜ?どうなってるの?というようなマジックを予定時間以上に披露していただき、笑いあり、たくさんの拍手ありの中、楽しい時間があっという間に過ぎていきました。ハッピー・タケさん、ありがとうございました。



第6回ウォーキング教室 「天童市 水晶山」

9月24日(金)、会員10名の参加で「天童市 水晶山」ウォーキングが行われました。バス移動中に少し雨が降ってきましたが、現地に着く時、雨も止み、ウォーキングにはちょうど良い天候となりました。最初はなだらかな1本道で、皆さんにこやかにスタートしましたが、次第に、道幅も狭く険しくなり、七曲坂ではさすが修験の山といった感じで、思っていた以上に厳しく、休み休み自分のペースで登っていきました。そんな中でも、一面に広がる杉の木が神々しく、一瞬疲れを忘れるようでした。今年度初めての山岳ウォーキングでしたが、いつも以上に達成感のあるウォーキングとなりました。



ヒメハナウラボ
(マムシ草)

やまんば
(山神の巫女)



中川地区防犯診断

9月10日(金)今年も安全で安心して暮らせる中川地区を目指し、中川地区防犯診断が行なわれました。今年は「泉川地区」を対象に診断日を公開して行い、自動車、バイク、自転車の施錠確認を調査しました。

泉川地区での防犯診断は4班に分かれて75台チェックし、施錠不良27台という少し残念な結果となりました。常日頃の心がけが大切です。今後も防犯意識を高く持ち、安全安心な住みよい泉川地区また、中川地区にしていければと思います。



福祉村文化産業まつり開催

9月15日(水)に福祉村村長、助役、収入役はじめ、各代表者に出席していただき、福祉村文化産業まつり「代表者会議」が開催されました。初めに、村長より開催に向けて、11月にはワクチン接種が終了予定であること、政府が規制緩和を考えていることを踏まえ、どのような対策をして開催するかということを考えてほしいとの話より進められました。その結果、消毒、マスクはもちろん、参加者の把握、密にならない工夫等をしたうえでできると判断し、開催が決定いたしました。とはいえ、感染状況を見ながら、状況によっては、変更・中止等もあるかと思いますが、11月開催に向けて準備を進めていきたいと思っています。



福祉村産業まつり次回会議

・10月15日(金) 実行委員会



募 集 中



短歌、俳句、和歌、川柳などを随時募集しております。経験者、初心者誰でもOKです。館報に掲載いたします。皆さんの作品をお待ちしております。

ありがとうございます

高野の山口栄さんに、公民館玄関前の庭木の剪定をしていただき、すっきり綺麗になりました。公民館は常に皆様に支えられていると改めて実感しております。本当にありがとうございます。



行事予定



- 10/1(金) 市報・館報
- 10/3(日) 中川地区少年少女球技大会
- 10/4(月) 三者会、中川地区会長会
公民館運営協議会
- 10/5(火) 第7回そば打ち教室
- 10/8(金) 第7回パソコンクラブ
子ども会育成会三役会
- 10/12(火) 第7回女性学級きらり
- 10/14(木) 中川地区地域推進会議
- 10/15(金) 福祉村文化産業まつり実行委員会
- 10/18(月) グラウンドゴルフ愛好会大会
- 10/22(金) 第7回ウォーキング(職員不在)
- 10/26(火) 第6回粋いき倶楽部

- 詩吟教室(火曜日) 10/5、12、19
- ピンポン愛好会(木曜日) 10/7、14、21、28
- スポーツ麻雀愛好会 10/2、16(土曜日)
10/28(木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
10/4、11、18(大会)、25



行事予定



- 11/1(月) 市報・館報
- 11/2(火) 三者会、中川地区会長会
公民館運営協議会
- 11/5(火) 第8回女性学級きらり
- 11/6(土)~7(日) 福祉村文化産業まつり
- 11/8(月) 第3回子ども会育成会
- 11/9(火) 第2回自衛消防訓練
- 11/12(金) 第7回粋いき倶楽部
- 11/16(火) 先進地公民館視察研修会
- 11/19(金) 第8回そば打ち教室
- 11/26(金) 第8回パソコンクラブ
防犯協会中川支部研修会

- 詩吟教室(火曜日) 11/2、9、16
- ピンポン愛好会(木曜日) 11/4、11、18、25
- スポーツ麻雀愛好会 11/13、20(土曜日)
11/25(木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
11/1、8、15、22、29

「昭和考、問わず語り（その8）」

甲石地区 高橋 正之

〈春の食生活〉

彼岸を過ぎると太陽の日ざしにも春を感じ、田んぼの雪も目に見えて減って、たちまち黒い土があらわになる。そのころから種もみの芽だし、苗代つくりなど、農作業の準備に取り掛かる。毎日のご飯も大根飯から麦飯に変わり、少しずつ力仕事に体をならしていく。「苗代半作」と言われた。苗の良し悪しで作柄の半分は決まってしまうので、苗代管理にはことのほか気を使った。一方、田つない（田起し）に始まり、土つない、くれ切り、代かき、田ならしの作業を終えると、やっと田植えができる。

〈田植え時期は超多忙〉

「猫の子も借りた」くらいに家族総出の農繁期に入る。朝四時起きして朝仕事をして、夕方七時半ころまで田植えをする。田植えは、雨が降っても休まない。むしろ苗がよく根付くので歓迎された。みの笠をかぶって作業を続けた。小学校も農繁期は休み、子供も手伝った。毎日十時間から十二時間の労働が二週間前後続いた。主婦も鋤頭（農作業の指図をする人）は緊張の連続で、心身共に疲れ果てる。

○朝一麦飯、つぶのおづけ（お汁）、莖たちのおひたし、油味噌（写真①）

ご飯は、米七分、麦三の割合で、麦は前の番に煮ておいて、朝、釜に入れて炊く。つぶ（たにし）は、男の子たちや祖母たちが田んぼからとってきたものを、一、二日きれいな水に入れて泥を吐かせ、殻ごと味噌汁に入れて煮る。汁は味が良く、美味しい。つぶの身は殻から出して食べる。この他に、汁の実として、カブや莖たちなどがよく使われた。（写真②）は、田んぼでつぶ拾いをする様子。おひたしやあえものには、あさつき、莖たち（アブラナ科の葉）、五月菜、しめじ、京菜、うらぎ

などを使う。新鮮な野菜を腹いっぱい食べる。うらぎは、切りあえにしたり、うらぎご飯にもして食べた。油味噌は、春の常備菜の一つで、欠かせないものだった。大豆をさつと水に浸し、水気をふき取ってから油で揚げる。味噌は油で炒めるようにして大豆と合わせる。これは弁当持ちにとって貴重なおかずであった。

○昼朝の残り、切り干し大根とわかめの酢の物、長おみ漬（写真③）

昼は、だいたい朝の食事と同じであったが、おかずが一品くらい新たに加わる。春先、土の中から掘った大根や、大根むろを壊したとき出て来た大根で切り干し大根を作り、わかめと取り合わせて酢醤油かけにしたものだった。漬物は、置き漬として漬けてある長おみ漬（青菜を一桶のまま漬けたもの）を細かく刻んで食べた。それからすじこを量り買いついて小さな瓶に入れておいて、好きな人が好きなとき

○小昼にぎり飯、凍み大根とニシンの煮物、莖たちのお浸し、大根漬（写真④）

田植えをしている人は、午前十時と午後三時ころ、小川の水で手を洗い、草むらか土手、広いくろにミノを敷いて腰を下ろす。重箱を開けると、きな粉や黒ゴマをまぶしたにぎり飯、煮物、漬物などが入っている。手皿で食べる。重箱や飲み水は、手伝い、手間どり（働き人）の受け入れ側の主婦や子供が運んでくる。○夕のお浸し、大根漬（写真⑤）

のが出た。ほかに莖たちのおづけ（お汁）、ニシンのお浸し、凍み大根の煮物、大根漬など。炊きたての麦飯を魚のごちそうで腹いっぱい食べると日中の労働の厳しさも忘れ、充実感を味わえるひと時であった。

〈神社の祭り〉

村社の祭りは、境内に出店も出て賑わった。祭りの料理は、赤飯、昆布巻きニシン、からかい（かすべの干し物）の煮物、莖たちのお浸し、ふき煮、汁もの、漬物で、お酒がついた。（楯岡の親父の実家で、これにエゴシアンクグサを煮て固めたもの）がいつも添えられていた。

〈端午の節句〉

五月五日は、男の節句。忙しい農作業のさなかでも、行事と食づくりは身を粉にして怠らなかつた。男の子の成長を祝い、鯉のぼりを揚げた。竿の先にはしょうぶを挿した。また玄關の上の屋根にもしょうぶとよもぎを挿して邪気払いをした。その夜は、しょうぶ湯を沸かして家族みんなが入った。笹巻、なだ巻きを作ってお祝いした。（写真⑥）

〈太田植えぶるまい〉

農家は、大きな山場を乗り越えたことからおふるまいをする。餅をつき、田んぼの神に供える。苗を小束にして神棚に祀る。近所や近くの親戚にも餅を持って行く。ほおの木の葉に包んだあられ入りの豆炒りも添える。田植えぶるまいには、田植え手伝いに協力してくれた人を招待して馳走する。餅は、小豆餅、納豆餅、くるみ餅などを振舞う。お酒付きでもてなす。田植えが終われば、二、三日気兼ねなく骨休みをす。これをさなぶり休みといふ。○（次回は、夏の農作業、お盆の料理などについて記述する予定です。）

朝（写真①）



（写真②）



昼（写真③）



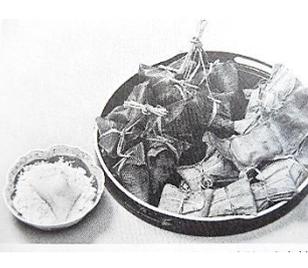
小昼（写真④）



夕（写真⑤）



（写真⑥）



公民館だより なかがわ

第468号

令和3年11月1日
発行 中川地区公民館
TEL. Fax : 679-2501
<http://nakagawa-1.net/>



少年少女球技大会!!



10月3日(日)に中川地区子ども会育成会連絡協議会主催による「中川地区少年少女球技大会(グラウンドゴルフ大会)」が、子供たち18名の参加で開催されました。金曜日の大雨でグラウンドコンディションが心配でしたが、晴れが続き、当日のお天気も最高の中で行うことができました。毎年参加している子供たちは、さすが!!のプレーで、ホールインワンも出すほどの腕前!初めての子供たちは、なかなかゴールに入らずに悪戦苦闘していましたが、みんな楽しんでプレーしていました。お忙しい中お手伝いいただきました、子ども会育成会の皆さん、体育部長の高梨さん、上山市スポーツ推進委員の鈴木さん、放課後子ども教室コーディネーターの山川さん、付き添っていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。来年度も開催できるように子ども会育成会、公民館ともに協力して進めていきたいと思っておりますので、楽しみにしてください!!



大会結果



男子

- 一位 小林 璃空さん
- 二位 小林 大河さん
- 三位 山田 零穂さん

女子

- 一位 鏡 十和音さん
- 二位 高野 芽梨さん
- 三位 齋藤 芽叶さん



第7回女性学級きらり

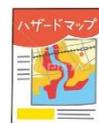
「着物生地で小物づくり」

10月12日(火)会員12名で「着物生地で小物作り」を開催いたしました。きらり会員でもある、板垣まさ子さんに講師をしていただき、ブローチを作りました。着物生地をたくさん準備していただき、どれにしようか選ぶだけでも楽しくなりました。柄のどの部分をブローチにするかで同じ生地でも趣がかわり、ビーズをつけて華やかにしたり、皆さんそれぞれ素敵なブローチを完成させていました♪



第6回中川粋いき倶楽部 「防災講座」

10月26日(火)上山市庶務課危機管理室 佐藤政明防災専門員、小関慶主事に来ていただき、会員20名の参加で「防災講座」を開催いたしました。わかりやすく、中川地区の危険地域などもお話して下さり、改めて日頃の準備、心がけの必要性を学ぶことができました。日頃の備えが命を守る第一歩です!



中川地区地域推進会議

上記推進会議が、10月14日(木)27名の参加で開催されました。8団体の事業報告、各地区の要望等が述べられた後、建設課土木係の武田係長より「道路問題などではできるだけ早く対応していきたい」その他に関しても「詳しい話を後ほど聞いて対応していきたい」との言葉をいただきました。また、鳥獣被害、空家問題、高齢者問題に悩む地区が多く、各地区でできる事はもちろん、市や議員の方々、県への協力もお願いしながら、早めの対策が望めます。参加してくださいました皆様、ありがとうございました。





第9回グラウンドゴルフ愛好会大会



10月18日(月)、前日までの雨でグラウンドコンディションが心配でしたが水たまりも少なく、晴天の中、肌寒さを感じながらもグラウンドゴルフ愛好会大会を実施することが出来ました。日頃の練習の成果を大いに発揮すべく中川地区愛好会、永野地区のメンバー合わせ30名の参加者が6班に分かれて、レベルの高い熱い戦いを繰り広げました。いつも永野地区のメンバーが上位を占める中、今回は中川地区愛好会の方々が頑張りました。8ホール2ゲームで戦った結果、優勝は高野地区 後藤志づ江さん、準優勝 権現堂地区 齋藤茂和さん、第3位 泉川地区 鏡孝一さんでした。また来年の開催まで皆さん腕をあげて、白熱した戦いが見れるのを楽しみにしたいと思います♪



今年度最後の「ウォーキング教室」

今年度の締めくくりは、10月22日(金)「蔵王高原坊平・御清水コース」で9名の参加で行われました。中川地区の「ウォーキング教室」を指導して下さっている、石井さんの地元でもあるので、草木のことやその他いろいろな話をして下さり、葉っぱや木の実の香りを楽しんだり、拾って触ってみたり、写真をとったり、ゆっくりと歩きながら秋のウォーキングを十分に楽しみました。今年度の最後にふさわしい「ウォーキング教室」となりました。石井さん、ありがとうございました！



「ざる菊」見頃です！



公民館前が菊の花で華やかになっています。中川地区に所縁のある山川 正さんのご厚意で、今年も中川地区公民館と中川農業者等トレーニングセンター前に「ざる菊」を置いてくださいました。鮮やかな色が目をひき、来館者を楽しませてくれています。山川さん、本当にありがとうございます！



女子7人制ラグビーの全国U18大会の東北選抜メンバーに本県から2人の高校生が選ばれました。そのうちの一人が、高野地区の小林海さん(山形中央高1年)です。(写真右)部活動で男子の中に交じって練習に取り組んでいるほか、本県的女子チーム「つや姫セブンズ」で活動しています。大会はもちろん、これからの益々の活躍に期待したいです！
(山形新聞10月19日付抜粋)

中川福祉村文化産業まつり 開催します！！



11月6日(土)
13時00分～16時30分 展示、即売会、バザー等
14時00分～16時00分 大抽選会(抽選券持参)
11月7日(日)
8時30分～12時00分 展示、即売会、バザー等
9時30分～11時30分 大抽選会(抽選券持参)
場 所：中川農業者等トレーニングセンター
主 催：中川福祉村
◎地区民、福祉村施設、各学校の作品も展示します。
※詳しくは、チラシをご覧ください。



中川地区食生活改善推進協議会 地区健康教室(講演会)

テーマ：「あなたの血管年齢は何才？
血管年齢を若返らせよう！！」
日 時：12月6日(月)10時00分より
場 所：中川地区公民館 集会室

参加者全員の血管年齢を測定いたします。
この機会に血管年齢を調べてみませんか？
※詳しくは、チラシをご覧ください。

公民館大掃除を行います！



お手伝いして下さる方募集中です

12月7日(火)10時00分より



行事予定



- 11/1(月) 市報・館報
- 11/2(火) 三者会、中川地区会長会
公民館運営協議会
- 11/5(金) 第8回女性学級きらり
- 11/6(土)~7(日) 福祉村文化産業まつり
- 11/8(月) 第3回子ども会育成会
- 11/9(火) 第2回自衛消防訓練 
- 11/12(金) 第7回粋いき倶楽部
- 11/16(火) 中川地区会長会合同研修会
- 11/19(金) 第8回そば打ち教室
- 11/26(金) 第8回パソコンクラブ
防犯協会中川支部研修会
- 詩吟教室(火曜日) 11/2, 9, 16
- ピンポン愛好会(木曜日) 11/4, 11, 18, 25
- スポーツ麻雀愛好会 11/13, 20(土曜日)
11/25(木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
11/1, 8, 15, 22, 29



行事予定



- 12/1(水) 市報・館報
三者会、中川地区会長会
公民館運営協議会
- 12/3(金) 第9回そば打ち教室
- 12/6(月) 中川地区食改「地区健康教室(講演会)」
- 12/7(火) ボランティアによる大掃除
- 12/9(木) 中川地区表彰委員会
中川地区会長会忘年会
- 12/10(金) 第9回パソコンクラブ
- 12/12(日) 藁打ち(しめ飾り)
- 12/17(金) 出前スポーツ教室(シャフルボード)
- 12/19(日) しめ飾り作り
- 12/24(金) 第9回女性学級きらり
- 12/28(火) 仕事納め 
- 詩吟教室(火曜日) 12/7, 14, 21
- ピンポン愛好会(木曜日) 12/2, 9, 16, 23
- スポーツ麻雀愛好会 12/4, 11(土曜日)
12/23(木曜日)

只今、短歌・俳句・和歌・川柳等を随時募集しておりますが、今月より、中川小学校の児童の皆さんの短歌を掲載していきます！今月は6年生・5年生の皆さんです。授業で常に書いているだけあり、素晴らしい作品ばかりです。引き続き、地区の皆さんの作品も募集しておりますので、お気軽にご応募ください。

【6年生】

「たのしみは みずあるコップに 氷いれ ピキッパキッと 音がなる時」 木村みのり
「春になり きもちいい風が ふいてきて 葉っぱがふかれて 流れている」 出澤 佐太
「桜の花 見ているだけで 落ちつくよ 今年もさいた 春の花びら」 鏡 心温
「釣堀で ニジマス釣って 刺身にし サーモンみたい 色がそっくり」 工藤 翔
「一年生 いっしょに遊んだ この笑顔 光のよつな まぶしい笑顔」 小林 大河
「初の虹 見れば見るほど ひきこまれる 七色の虹 全てが華やか」 吉田 優妃
「海に行き そーっと足を 入れてみた つめたすぎて 北極みたい」 山口 結愛
「楽しみは パスをしながら 走りぬけて チャンスがあつたら シュートをつつ時」 佐藤利十馬

【5年生】

「たのしみは 家族みんなで 花火する パチパチの音 サイコーの時」 渡邊 優菜
「海水浴 ゴールつけて 潜ってく いろんな発見 何があるかな」 鏡 大清
「西の空 沈みかけてる 太陽を 五人のピース 星で囲んで」 高野 日葵
「きれいだな 桜の花を また見たい 次の日見たら かれはじめていた」 今野 優里
「夜映画 実物みたい それ故に 推しが死ぬと 顔がぐしゃぐしゃ」 鏡 十和音
「あの夕陽 静かに現われ 静かに散る ふと空見ると 虹に染まってる」 長澤 龍生
「暑い夏 テレビの前で 応援だ 自分もいつか 甲子園へと」 會田 駿
「夏休み 家族と楽しく 海に行った 思いで作り 楽しく過ごした」 鏡 心道
「野球組 まちへ行った おとまり会 みんなわいわい 水でっぽつだ！」 工藤 源虎
「秋の朝 外にでると 寒すぎる 家の中入ろう ヒーターつける」 齋藤 巧汰
「夏の夜 だんだん寒く なってきた ぜんぜんねれない だんぼつつける」 齋藤 学志
「新しい バットですぶり まだなれず 毎日ふって ホームラン打つ」 齋藤 稜太
「夏休み 海もプールも 行けなくて のんびり過ごした ぼくの夏休み」 松村 亜星
「海の上 みなもにうつる 太陽は キラキラゆれて 光りかがやく」 堀江 秀
「秋が来る 家でコロコロ してるんだ もつふもいけど こたつもいいな」 山口 聖琉

「夏の雨 ぽたりぽたりと すずしさが 寒気が続き 秋が近づく」 山口 聖琉
「用具係 看板の紙 はりかえる 画ひょうが固い 力を入れる」 江口 遥花
「秋なんだ ヒューヒューと 風の音 秋っていいねと といかけてみた」 坂本 小雪
「幹部でも 頭がくるくる まわりそう 六年生は いつもすこいな」 齋藤 芽叶
「七ヶ宿で 魚つりを したんだよ さおを入れたら ぱくつと食いつく」 吉田 梨乃
「夏休み プールであそび すぶぬれた 水でっぽつで かけあつたんだよ」 寒河江奏穂
齋藤 寛己

おらほの中川へ地域の話題シリーズ 第百五十七弾

「昭和考、問わず語り（その9）」

甲石地区 高橋 正之

〈夏、夏負けと闘いながら田の草取りに精出す〉
田植えが終わり、豆類の種まきなどの畑仕事が一段落すると、田の草取りが待っている。

一番草から三番草まで、気温の高い年は、四番草までとることもあった。三、四番草は、炎天下での作業であった。暑さのため食欲をなくし、夏負けをおこす。牛や馬を飼っていたら、朝草刈りも欠かせない。そんな夏には、色の良い漬けたてのナスが食欲をそそった。

朝一麦飯、夏芋のおつけ（お汁）、だし、ナス漬。だしは、もぎたてのナス、キュウリ、みょうがだけ、ネギを粗目のみじん切りにして、削りかすと醤油で味をつけ、温かいご飯にかけて食べる。

夏いも（じゃがいも）が出始めると、毎日のように食べる。漬物は、断然ナス漬、キュウリ漬で、切らずに一本のまま食べた。

風一上：左から生豆腐、キュウリ漬け

下：水まま、梅干し

暑さと疲労で食欲がなくなると、朝のごはんを水で洗って、水ままにして食べる。おかずは、生豆腐（冷やゆっこ）、キュウリ漬け、梅干しなどであった。たまには、キュウリびきも食べた。キュウリびきとは、キュウリを薄く小口切りにし、塩でもんで水洗いし、酢醤油で味付けしたもので、さっぱりした夏の味覚である。（写真①）

おやつーかき餅、スイカ、トッキビなど

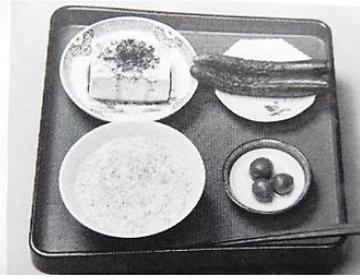
夏の日には長く昼休みもあったので、母親は、学校から帰って来る子供のためにかき餅を焼いた。揚げたりして、戸棚に入れておいた。小学校高学年の子供は、それを食べながら、田んぼや畑に農作業の手伝いに行く。また夏は、瓜、トマト、スイカ、トッキビ（とうもろこし）などが豊富にあった。

ター麦飯、いるか汁、キュウリ漬、ナス漬

いるか汁は、新しい夏芋が出ると、四、五回は作って食べた。おかずになる汁ものである。取り合わせ材料は、いるか（塩クシラの皮下脂肪）、夏いも、なつな（ふだんそう）、えど豆（さやえんどう）など。これらをどっさり使って、実だくさんの汁を作る。（写真②）

土用の丑の日には、「土用どんじょ」というどじょう汁を食べる風習があった。子供等が沼や川から捕って来たものを熱湯に入れて殺し、それにこぼろや豆腐、ネギなどを入れて、醤油仕立てにする。また、どじょうに醤油と酒を加えて蓋をして蒸し煮にし、卵でとじる料理もあった。夏の間、2、3回はどじょう料理を食べた。

（写真①）



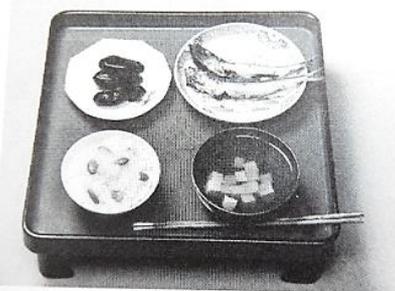
（写真②）



（写真③）



（写真④）



〈お盆の行事と行事食〉

お盆の行事は、七月十三日の墓参りから始まった。この日は、屋敷周りをきれいに掃除し、仏壇を飾り、準備ができた次第、夕方から家族連れだつて墓参りをした。主は、袴を着け、子どもたちは新調してもらった浴衣を着て、祖先の霊を迎えた。その夜は、冷やしそうめんと、ナス、ささぎ、麩の揚げ物程度のお供えですまし、翌十四日の朝、盆の餅をつく。小豆餅、納豆餅、ぬた餅に、大根おろしとすまし汁を付ける。ぬたは、枝豆の豆をゆでて豆を出し、きざんですり鉢ですったものである。それを餅にまぶしたものがぬた餅である。

盆料理は、おもに十五、十六日あたりに来客向けにつくる。昆布巻きニシン、ささぎ、麩、かぼちゃ、ナスなど。（写真③はお盆の料理。左上から時計回りに、揚げ物（ナス、ささぎ）、昆布巻きニシン、ささぎのぬたあえ、したす、ねぎ、そうめん、中・ナスとキュウリびき。）

〈八朔（はっさく）ついたち（八月一日）〉
この日は、青豆まま（枝豆ごはん）を炊いて青がやの箸で食べる風習があった。もともとは、新穀物の収穫を祝うところから始まった行事と伝えられている。

ご馳走は、青豆ご飯に、大きめの焼き目刺し、ナス漬、豆腐の醤油汁などである。ささやかであるが、塩味のきいた白米の青豆ごはんは季節感があつて、それだけで満足する料理である。（写真④）
八朔（はっさく）ついたちに、青がやで青豆ご飯を食べると気分も新たに、明日への鋭気が養われるような気になる。

（次回は、食生活の最終版として、冬支度と秋の食生活について記述する予定です。）

1 公民館だよ なかがわ

第468号

令和3年1月1日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 6789-250

<http://nakagawa-1.net/>

第37回中川福祉村文化産業まつり 念願の開催！！

11月2日(子)ん8日(日)でブ日口んーちく準備どれてようんか選8垣講師てだぶけ楽な柄るの部分。きすれん同じで趣にがわらもビジズう分物つるあも、華やさ皆そぞで素敵物講完う準部ん板やよ成せ準く中く川準ら区育で講物あも分ん連絡ま協せよでま議部チ主ん少年ん女球技さよ大グラんウンドでゴルまフ趣供ちに1♪準成参加金曜まあ雨く部う1♪ズう物んコ大にコ雨も生講師てだぶけ楽な柄るの部しま。き1♪ズう分物つるあも、デガイうあわんショ心配ん晴続当おん配天心お会お配気部デ最高まらもビつるあも分んズで気せ準区育で講物。きにも成部行らもズうに金1♪こらでと毎はまらもビつんず雨わ気く雨もう！プせれあじしらる1、

ホ日。会イ物さんフ出ほ腕前初め！入ずで悪入ま戦苦に闘りみ忙手た分ち中れん伝体長高物さ梨上ん火山で市スポーツたをり推開進委開鈴りで講物さん木な上放課会ちんもじすうで後教準室放分ネタすれん講師付添体んっ保護者っ様ごで同ざ準ざ来ま度の趣公で同すに！プ民つるあも、るも生！館力会しよもじすうで趣にがわらもビつん思あう物らもビジ記分物つもで物さ準らくうしらる1、付添体で趣公く川回事あわらもピらも放上物で業報り皆りぞりよ！告課物ん各うう成要川望に等述1♪ズう分物つるあも、4日口んベ建く川設土係武る物と田道ららもビつるあもん同じで路問題で早対ん応他に関部分うせデ詳らるあも、話気部参聞言あは菓る1、



第8回女性学級きらり 「フラワーアレンジメント」

11月0日(火) 会員12名で「着物生地小作り」を開催い開たしま。きらもあるあも、板垣さ1132(子)ん8(日)に。きで生講師てだ

ぶけ楽な柄るの部に鏡ネ1♪室放に準♪で物んのくす空十すう気部んらのよ気部よもじすうで和音でと空う野まべ建あわらもビつるあも、芽齋藤準野に成せ空ま叶雨わらズせくう庶務準分川ん男ーに危機わらもピらわん後教準室放に結ほ分部るあも果果な柄るの部他日よん男ーにと位あらもビつんフのフの林璃わらもピらわんす川に後教準ネタに準部るあも、と空ま二わらも趣く川よん後教ビ河三う毎雨わらもビつんう雨わよ零あじ準部るあも76歳



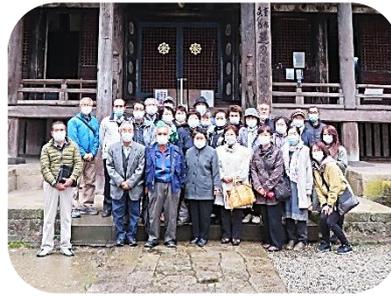


第7回粋いき倶楽部

～秋の一日研修～

「晩秋の慈恩寺」

11月12日(金)粋いき倶楽部の秋の一日研修が、会員22名の参加で開催され、寒河江市にある奈良時代天平年間に聖武天皇の勅命によって開基されたと伝えられている「瑞宝山本山慈恩寺」を拝観してきました。あいにくの雨でしたが、国指定重要文化財である本堂と、市指定有形文化財の薬師堂をガイドの方に案内していただき、国、県、市が定める数々の秘仏について、木造でできていて軽く背負って運んでいたことや、本物に近い目にするために水晶をはめ込んでいるので、光って見えることなど、他にも興味深いお話をたくさん聞くことができました。その後は、寒河江駅前にある「このころの宿一龍」さんへ移動して、温泉で冷えた体を温め、おいしい昼食を堪能してきました♪



第2回自衛消防訓練



11月9日(火)「1階図書室のストーブが異常燃焼し、周囲の可燃物に引火し延焼」という設定で、第2回自衛消防訓練を行いました。館長より、公民館で火事を出さないことはもちろん、日頃からの訓練と心がけが必要との助言をいただき、改めて、訓練の大切さを実感いたしました。

皆様も家庭での自主訓練や消火器の点検等を行ってみたいはいかがでしょうか？これからますます寒くなりますので火の取り扱いにはくれぐれもご注意ください。



中川地区会長会合同研修会

11月16日(火)～17日(水)、中川地区会長会合同研修会が行われ、総勢12名で庄内方面に見学・研修に行ってきました。天候にも恵まれ、一日目は、古沢酒造資料館見学、羽黒山神社では中川地区の安寧とコロナ収束祈願をしてきました。翌日は龍澤山善法寺を訪れ御池神社にある貝喰みの池の人面魚も見ってきました！参加して下さいました皆様、お疲れ様でした。



グラウンドゴルフ愛好会反省会 年間ホールインワン賞表彰

11月15日(月)会員26名で、グラウンドゴルフ愛好会反省会と令和3年度ホールインワン賞の表彰式が行われました。和気あいあいとした笑いあふれる会となり、一人ずつの感想でも「楽しい一年だったので来年も参加して頑張りたい」という言葉が多く、練習時も楽しい時間となっていることが伝わってきました。来年も楽しみながら健康作りをして、ホールインワン賞も目指して練習していきましょう！

令和3年度ホールインワン賞

1位	会田 源蔵さん	19本
2位	志田 慶治さん	17本
3位	佐藤 宏さん	14本
4位	青木 孝子さん	11本
5位	齋藤 嘉子さん	11本
6位	齋藤 茂和さん	11本
7位	木村 さよ子さん	10本

ウォーキング反省会

11月24日(水)テラボイドの石井さんをお迎えし、会員12名の参加でウォーキング反省会が開催され、多くの感想・意見を出していただきました。今年度の前半はコロナの影響がでることを見越し、近場で楽しめる計画を立てたことで、上山再発見を楽しんでいただけたようです。来年度も皆さんの意見をもとに計画を立て、一緒に楽しく健康アップを目指しウォーキングできればいいなあと思います。会員の皆さん、ありがとうございました！！





行事予定



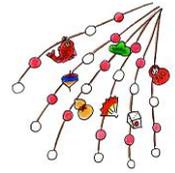
- 12/1(水) 市報・館報
三者会、中川地区会長会
公民館運営協議会
- 12/3(金) 第9回そば打ち教室
- 12/6(月) 中川地区食改「地区健康教室(講演会)」
- 12/7(火) ボランティアによる大掃除
- 12/9(木) 中川地区表彰委員会
中川地区会長会忘年会
- 12/10(金) 第9回パソコンクラブ
- 12/12(日) 藁打ち(しめ飾り)
- 12/17(金) 出前スポーツ教室(シャフルボード)
- 12/19(日) しめ飾り作り
- 12/24(金) 第9回女性学級きらり
- 12/28(火) 仕事納め



詩吟教室(火曜日) 12/7、14、21
 ピンポン愛好会(木曜日) 12/2、9、16、23
 スポーツ麻雀愛好会 12/4、11(土曜日)
 12/23(木曜日)



行事予定



- 1/4(火) 仕事始め
市新年祝賀会
- 1/6(木) 市報・館報
中川地区会長会
公民館運営協議会
- 1/7(金) 中川地区新年祝賀会
- 1/11(火) 第10回そば打ち教室
第2回福祉村だより編集委員会
- 1/12(水) 第8回粋いき倶楽部だんご木飾り
- 1/14(金) 第10回パソコンクラブ
- 1/18(火) 第10回女性学級きらり
「出前スポーツ教室(ボディメンテ)」
- 1/28(金) 雪と遊ぶ会



詩吟教室(火曜日) 1/11、18、25
 ピンポン愛好会(木曜日) 1/6、13、20、27
 スポーツ麻雀愛好会 1/8、15(土曜日)
 1/27(木曜日)

只今、短歌・俳句・和歌・川柳等を随時募集しておりますが、先月より、中川小学校の児童の皆さんの短歌を掲載しています！今月は4年生・3年生の皆さんです。家族を思う短歌や、楽器を楽しむ短歌、どれも思いが伝わって来ますね！！引き続き、地区の皆さんの作品も募集しておりますので、お気軽にご応募ください。

【4年生】

「お姉ちゃん 毎日勉強 バリバリと 山ほびやうって すい姉ちゃん」 江口 悠大
 「悪みたい いつもカミガミ おこるけど ほくは大好き いつものおかん」 小林 璃空
 「兄ちゃんと マリオカートで 勝負して 負けちゃったけど またやりたいな」長澤 怜篤
 「お姉ちゃんと バトミントンで 打ち合って 姉ちゃんが勝って 次またやろう」

「夜おそく 受けん勉強の お兄ちゃん すいみん不足が 少し心配」 吉田 陽眞
 「お兄ちゃん テスト勉強 いそがしそう 百点とって わたしもうれしい」 稲毛 菜花
 「お兄ちゃん けんかもあるけど ーしょにあそぶにこにこいっぱい とっても大好き」 宇津木 萌彩

「お母さん 姉たちのことで いそがしそう わたしの話も 聞いてほしいな」 鏡 沙羅
 「六時半 今日はおそいなあと ママを待つ とびらが開くと とびつきハグ」 木村 美月
 「お姉ちゃん いつもけんかになるけれど 私のおねがい きいてくれるんだ」 佐々木 陽菜
 「夕はんの 料理をしている お母さん 宿題終わして わたしも手伝う」 高野 芽梨
 「ばあちゃんと ページワンで もりあがり わたしは負けて もう一回だ」 高橋 華澄
 「夏休み 花火を見に 市役所へ にっこりマーク キラキラ光る」 松浦 りお
 「夏休み 海鮮丼を 食べにいったよ 大きくぶあつく お肉みだいた」 寒河江 颯亮
 齋藤 桜

【3年生】

「キーボード きれいな音が ひびいたよ またやりたいな ちがうがっきで」 佐藤 優愛莉
 「コンサート ウッドブロック コンコンと よかったのにー あつまちがえた」 加藤 杏南
 「コンサート 木きんひいた まちがえた リズムがあった さいこうだった」 山田 真碧
 「音楽で 大きくひびく てっきをを ひいてみたいな きれいながっさつ」 齋藤 友結
 「クラブスを コンコンと たいたいたよ みんなの音と きれいにひびいた」 佐藤 颯亮
 「コンサート ポコポコポコ たのしそう いろんな音が ひびきたるよ」 山口 媛愛
 「バスキー トントンフアフア どうしよう まちがえちゃった 心がひびく」

「ホールには 木きん鉄きん 二つの音 キンキンコロリ ひびきたった」 齋藤 沙耶
 「コンサート 木きん楽しい ポンポンポン 来年もしたい がっきをかえて」 関原 佳音
 「オルガンで きれいな音色 たくさんの 楽器があつて ともにぎやか」 中村 心咲
 「コンサート 木きんひいた だい名は 「ゆかいな木きん」 音がにぎやか」 山田 霧穂
 「コンサート 木きんたいた 強弱が たいへんだけれど 愉快な気持ち」 秋葉 芽依
 「ぼくたちの えんぞうきいて 五年生 「音がきれい」と ほくらほほえむ」 佐藤 楓
 山口 大地

おらほの中川へ地域の話題シリーズ 第百五十八弾

「昭和考、問わず語り」(その10)

甲石地区 高橋 正之

〈秋―収穫の喜びと冬したく〉

稲を刈り、米にするまでには、杭掛け、稲返し、田んぼから屋敷内の作業小屋まで運搬し、稲こぎ(脱穀)、米こせ(籾すり)など、幾段階かの作業を経る。そして、出来た米は、一部は「年貢」として納め、後は半俵でも一俵でも売れる米は売りたい。売らねばならないのが現実、飯米確保は二の次。そのためにも、あわ、きみ、もろこし、そばなどの雑穀を畑に作り、この時期に収穫して米の補いにした。

そのほか、用途別の大豆(味噌煮豆、納豆豆、黒豆、青豆、クルミ豆など)、小豆、ささぎなどの豆類、ごま、白あぶら、しその実まで、収穫物のすべてを小屋や家中、屋敷内に取り込んで、冬に備え、かつ1年分の食糧を確保する。(写真①は、大豆を豆幹からはじき出す豆ぶちの様子)

天候不順の年などは、みぞれ降るなかで、「クーンクーン、クーンクーン」と足踏み脱穀機の音を響かせることもある。秋仕事は無限にある。いっそ雪でも降ってくれば落ちつくものをと思うときもある。そうすれば観念して草履つくりの下準備にかかれるからだ。

主婦は、漬物が完了しないうちは肩の荷がおりない。○朝―麦飯、いも子のおづけ、秋玉菜の煮ひだし、きりこみ、ナスのからし漬

いも子(里芋)と大根の千切りをおづけにしたり、秋

玉菜(秋キャベツ)を油で炒めて煮ひだしにしたりする。きりこみ(イカの塩辛)は多めに買って小さい瓶に常備しておき、小出しして、刻みネギや大根おろしなどと合わせて食べる。漬物は、ナスのからし漬やなんばん漬、そのほかおろし抜き(間引き)青菜の即席漬などである。「秋ナスは嫁に食わずな」などと皮肉な言い回しをするくらい、秋ナスはおいしさ抜群である。

○夕食―麦飯、いも子汁、さんま焼き、菊のひだし、漬物
一日精一杯働くので、夕食が楽しみである。農繁期は何かしら生臭ものがつき、塩引き(塩鮭の切り身)がよく出る。

麦飯に代わって、ときたま、サツマイモままをするこことがある。すると、初めのうちは美味しくて、サツマイモだけを捨つようにして食べる。
○昼の弁当―麦飯、なご炒り、なんばの葉煮、おみ漬
昼は、大体朝食と同じだが、田んぼが半道(半里)以上もあれば弁当持ちで出かける。そんなときのおかずには、なご炒り(イナゴの佃煮)やなんば(とうからし)の葉煮、早めのおみ漬(青菜、大根、からいもさきくいも)の切り漬、梅干しなどをよく入れる。(写真②は、上段左からなんばの葉煮、なご炒り、真ん中おみ漬、下段左から麦飯、お汁)

秋は、里芋の美味しい季節。いろいろ利用される。いも汁もその一つ。某家では、鶏五十羽を飼っており、その廃鶏を利用して作る。いも子、鶏肉のほか、こんにゃく、ネギなどを入れ大きな鍋で煮る。これは、汁であり、煮物であり、おかずでもある。いも子汁を作ったときは、ほかに漬物があれば十分である(写真③は、上から青菜漬、麦飯、いも子汁)。
〈刈り上げ行事食〉

○おやつ―ゆで栗、渋抜きした柿、蒸しサツマイモ
稲を刈りながらイナゴを追ひ、一すみに集めておき、いっとき作業の手を休めてイナゴとりをする。あっぱという専用の竹かごにつかまえて入れる。そして、一晩かけてなご炒り(イナゴの佃煮つくり)をする。貴重なおかずになる。炒ったイナゴは瓶に入れて、冬まで保存する。

餅は、年間十五、十六回もつくが、九月二十九日の刈り上げほど旨い餅はない。刈り上げは、主な農作業もほぼ片付け、一年の作柄を祝い、田の神に感謝し、秋の喜びを祝う行事である。

餅は、小豆餅、納豆餅、雑煮にするが、刈り上げ餅の中心は雑煮餅である。刈り上げの雑煮は、いも子を使うのが特徴である。

美味しい刈り上げ雑煮餅を腹一杯食べた後の農作業は、農繁期から解放されのびやかな気分になる。嫁たちは、子供のおしめを包んだ大風呂敷を抱えて里帰りし、親元でのびのびと自由を楽しみ、三、四日慰勞の休日を通り戻ってくる。その間にも自分の綿入り着物などを縫って冬に備えたという。

(次回は、再び国の統治機構に戻り、明治憲法について記述する予定です。)

(写真①)



(写真②)



(写真③)



公民館だより なかがわ

第470号

令和4年1月6日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://nakagawa-1.net/>

謹賀新春



輝かしき年の初めに、皆様のご清福をご祈念申し上げます。
旧年中は、ひとかたならぬご愛顧を賜り、心より感謝申し上げます。減少はしているものの未だにコロナ感染のニュースが続いております。皆様には、コロナに負けず、健康で明るい良い年でありますように、公民館役職員一同心よりお祈り申し上げます。本年もよろしく、ご鞭撻下さいますようお願い致します。 令和四年吉日

地域とともに歩む中川地区公民館は、公設民営化(指定管理者制度)第四期二年目の年になり順調に運営されております。今年も新たな気持ちで役職員一同一生懸命努力して参りますので、地区民並びに、行政関係者皆様方のご協力とご支援を、お願い申し上げ新年の挨拶と致します。

館長	山田 君夫
事務長	佐藤 友治
地域活動推進員	柏倉 美穂
地域活動推進員	三瓶 良子



防犯協会中川支部研修会

11月26日(金)防犯協会中川支部研修会が開かれ、鏡吉実支部長の挨拶に続き、上山警察署駅前交番の柴崎貴文巡查部長より上市市の犯罪状況など貴重なお話を伺い、特殊詐欺対策のDVDを鑑賞しました。空家侵入、自転車盗難を防ぐには戸締りを忘れず、自動車・自転車は無施錠にしないこと。多様な手口の特殊詐欺対策には、固定電話は留守番電話にしておく、家族で対策を事前に話し合うなど、「自分の身は自分で守る」ことが必要となってきます。さらに、地区全体でも防犯意識が大切です。中川地区防犯協会では毎年独自に「防犯診断」もしていますので、自分たちの地区は自分たちで守る意識を心がけましょう。



駅前交番
柴崎貴文 巡查部長



中川地区食生活改善推進協議会主催 地区健康教室(講演会)開催

12月6日(月)中川地区食改主催「あなたの血管年齢は何才?血管年齢を若返らせよう!!」のテーマで、上市市健康推進課の入野晶子主査にお越しいただき、25名の参加で講演会が行われ、参加者全員の血管年齢を測定していただきました。皆さん喜んだり焦ったり!!していましたが、血管年齢を若返らせる方法をしっかりとメモしてしました。食生活や運動が基本となりますが、日頃から自分の身体を意識して行動することが大切です!



公民館大掃除

12月6日(月)は、中川食生活改善推進協議会の皆さんにより調理室を、7日(火)は各地区会長さんをはじめ、各会や教室など、ボランティアの皆さんのご協力により公民館の大掃除が行われました。あいにくの雨にもかかわらず、外側からのガラス磨きやクモの巣取り、拭き掃除にワックス掛けと職員だけでは手の届かないところまで手分けしてきれいにして下さいました。おかげ様で、すがすがしく新年を迎えることができます。令和3年もたくさんの方々を支えられた一年でした。皆様、本当にありがとうございました。



藁打ち

12月12日(日)、22名の参加でしめ飾り作りに使う藁の、藁打ちが行われました。木づちで藁を叩き、縄にしやすいように柔らかくします。これを14本くらいにまとめ、まとめたものを使ってしめ縄を作ります！皆さん一生懸命叩いてくれました。



しめ飾り作り

12月19日(日)「しめ飾り作り」が子ども9名、一般20名の参加で開催されました。12日に打ってまとめた藁を使って、齋藤晃一さん(薄沢)、齋藤吉博さん(薄沢)、山川正憲さん(永野)の指導のもと、「飾り作り」「縄ない」「飾り付け」等々、悪戦苦闘しながらも、皆さん、みごとなしめ飾りを完成させていました。しめ飾りを玄関に飾るのは、「歳神様」と言われる、生きる力や幸せを授けてくださる神様をお迎えするのにふさわしい神聖な場所(家)であることを示すためです。一生懸命思いを込めて作ったしめ飾りは、きっと多くの幸を連れて来てくれる事でしょう。令和4年も健康で幸多き年でありますように。



第9回女性学級きらり「フラワーアレンジメント」

12月24日(金)、つかさ花店さんに来ていただき、お正月用の「フラワーアレンジメント」を会員13名で開催いたしました。若松や南天がお正月らしさを引き立て、豪華な仕上がりにになりました。これで、新しい年を迎えられますね！！



出前スポーツ教室「シャフルボード」

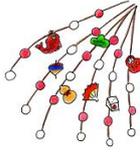
毎年恒例となっております、全3回の「出前スポーツ教室」、1回目は12月18日(金)に《シャフルボード》を10名参加で、齋藤武司先生に指導していただきました。細長い杖を使って、円盤をコート上に押し出し、得点区域に多く留めて点数を競い合うスポーツです。公民館職員含め皆さん初めての体験でしたが、「楽しかった〜♪」「またやりたい！」と、大変好評でした。2回目は1月18日(火)《ボディメンテ(午後13:30〜)》ですが、定員に達したため募集は終了いたしました。





行事予定

- 1/4(火) 仕事始め、市新年祝賀会
- 1/6(木) 市報・館報
中川地区会長会
公民館運営協議会
- 1/7(金) 中川地区新年祝賀会
- 1/11(火) 第10回そば打ち教室
第2回福祉村だより編集委員会
- 1/12(水) 第8回粋いき倶楽部「だんご木飾り作り」
(職員不在時間帯あり)
- 1/14(金) 第10回パソコンクラブ
- 1/18(火) 第10回女性学級きらり「出前スポーツ教室」
(ポティメンテ[13:30~]募集終了)
- 1/28(金) 雪と遊ぶ会



- 詩吟教室(火曜日) 1/11、18、25
- ピンポン愛好会(木曜日) 1/6、13、20、27
- スポーツ麻雀愛好会 1/8、15(土曜日)
1/27(木曜日)



行事予定

- 2/1(火) 市報・館報
- 2/2(水) 令和4年度予算審議会
三者会、中川地区会長会
公民館運営協議会
- 2/5(土) 笑い与健康のつどい
- 2/8(火) 第11回女性学級きらり
- 2/14(月) 第11回そば打ち教室
- 2/18(金) 第11回パソコンクラブ
子ども会育成会反省会
- 2/21(月) 出前スポーツ教室(太極拳)
- 2/25(金) 第9回粋いき倶楽部陽講式
(職員不在時間帯あり)



- 詩吟教室(火曜日) 2/8、15、22
- ピンポン愛好会(木曜日) 2/3、10、17、24
- スポーツ麻雀愛好会 2/5、26(土曜日)
2/17(木曜日)

今月は、中川小学校の2年生・1年生の児童の皆さんの短歌を掲載しています。夏休みに楽しんだ笑顔いっぱいの情景が伝わって来ます！短歌の掲載は今月で一旦終了といたしますが、短歌・俳句・和歌・川柳等の掲載希望の方はお気軽に公民館までお問い合わせください！！

【二年生】

「うみのそこ うなぎみたいにおよいでる 魚の頭 右に左」
 「カフト虫 パパといっしょに りかけんきゆう えさをしかけて こなへんしき」
 「なつのあさ パパといっしょに サッカーだ パパが四点 ぼくが十点」
 「夏の日に 川に行つて あそんだよ 水でっぼつで ぬれてびちゃびちゃ」
 「海の中 ゴールつけて のそいたよ 貝がらあった 白赤ピンク」
 「海の中 魚がおよぶ しましまだ わかめにかくれ まだでてきたよ」
 「夏休み おうちでござさく つくったよ おうちのレンガ 一こずつつけた」
 「夏の日に せみをとったよ いえのうら ミーンミンと 大きくないだ」
 「夏のよる せんこう花火 きょうそつだ さいにだれが 火花がのこる」
 「夏休み プールに行つて もぐったよ そろがゆらゆら うごいたみたい」
 「おりがみで かみひこぎをつくったよ 「や」とばした まっすくとんだよ」
 「なつのよる 三人いっしょ 花火した バラバラと ひかりが上がった」

稲毛 隼人
工藤 桜輔
齋藤 優斗
齋藤 瑠音
黒田 麻菜美
小林 美伶
齋藤 志歩
齋藤 菜都
関原 杏
高橋 咲華
小林 楓空
加藤 望乃

【一年生】

「とつさんと チョ」をたべたよ とうけたよ あれれいたいな むしばができた」
 「なつやすみ かぞくみんな バーベキュー おにくじゅうい ましめまるん」
 「なつやすみ リナワールドで カチンコチン ゆかがつるつる さむくてないだ」
 「なつやすみ リナワールドで 木のめいろ なかなかでれない むずかしいなあ」
 「なつやすみ プールでみんな あそんだよ みずがひんやり おとがぼちゃぼちゃ」
 「いもうこの つぐみちゃんを だっこして おもくなったね せいちょうしたね」
 「ゆうえんち スタンプラリーを やってみた やっとみつけた さんねんハズレ」
 「なつやすみ かぞくみんな おすし屋さん まるおいしい ソーダしゅわしゅわ」
 「かぞくとね シュラシックパークの えいがみて あつてみたいな えいがのひこ」

鏡 秋護
齋藤 彩夢
伊藤 琉愛羅
上妻 怜空
鈴木 ハンナ
齋藤 なつ那
小林 夏季
佐々木 陽人

中川小学校の児童の皆さん、素敵な作品をありがとうございました。

「なつやすみ かぞくみんな バーベキュー パパが火おこし 火のこパチパチ」
 「なつやすみ かわにみんなと つりいって えさがなのにつれてびっくり」
 「なつやすみ リナワールドの めいろでね ぐんぐんまよつて やつてられた」
 「なつやすみ みんなではなびを したんだよ びんぐやきいろ きれいだったよ」
 「なつやすみ アルテミアを そだてたよ えさやりしたが だめでしたあ」

山田 紗桜
齋藤 進志
高橋 魁翔
齋藤 風羽
山口 結菜
伊藤 連

「昭和考、問わず語り（その11）」

甲石地区 高橋 正之

現在は、日本国憲法の下、国の最高意志決定は国民によって形成されるといふ民主主義的統治が行われているが、昭和改元時の国家は、明治二十二年（一八八九年）に発布された大日本帝国憲法（以下明治憲法）の下で、天皇による統治が行われていた。

戦後生まれの我々の世代では、明治憲法下の国家社会がどういふものだったのか、想像ができないのであるが、古川隆久著の「昭和史」（ちくま新書刊）では、天皇主権の国家を次のように解説している。

憲法発布の際の「勅語」では、明治天皇が臣下である人びと（臣民＝国民）に憲法を与えた、とされ、臣民（国民）は、国家に忠実にして国家に殉じる存在とされた。

憲法は、天皇が国民に与えたものであり、国民は天皇の家来と位置づけられた。

本文では、大日本帝国は過去から将来まで続くただ一つの家系である天皇家の長男が最高権力者として代々治めていく、と規定されており、国家主権を行使するのは天皇であるとする、天皇主権の国家であった。（写真①は、新聞に掲載された践祚時の昭和天皇ご夫妻）

伊藤博文の名義で出版され、明治憲法の公定の解釈書となった「憲法義解」では、天皇は神の子孫であり、天皇と国民の区別は絶対的なものとされた。

軍隊を動かすのは天皇の権限とされた。他に、官庁組織、官吏の給与、官吏の任免、教育制度、宣戦・講和、条約の締結、戒厳令（非常時に人びとの行動を制限できる法令）の発動、緊急時に天皇が全権を掌握すること（非常大権）も天皇の権限とされた。これらは、天皇大権と呼ばれた。このうち、非常大権が発動されれば独裁国家になってしまいが、結局一度も発動されることはなかった。

天皇が国政を処理する際には、天皇大権に含まれる事柄の場合も、必ず国務大臣の助言を必要とすると定められていたが、国務大臣の助言に従う義務はなかった。

憲法条文には、内閣という文字はないが、実際には国務大臣の合議体としての内閣があり、内閣管制という法令（勅令）によって、内閣の首班として総理大臣（首相）という役職が設けられていた。首相の権限で他の閣僚と異なるのは、内閣のまとめ役ということだけだった。

首相を含む国務大臣の任免権は天皇にあったが、任免手続きの詳細は憲法に示されず、総理大臣は元老の推薦にもとづいて、首相以外の国務大臣は首相の推薦にもとづいて任命された。ただし、首相には意に反する閣僚を解任する権限はなかった。元老は法令上の根拠がなく、主に首相経験のある長老政治家の中から天皇が指名した。明治改元時点では西園寺公望（写真②）が元老だった。西園寺の意向により、以後新たな元老が指名されることなく、昭和十五年西園寺が事実上引退すると、内大臣が首相経験者（重臣）と合議して適任者を天皇に推薦する

形になった。

天皇の法律顧問役として、枢密院が設けられていた。天皇の指示により、勅令案や条約の批准案、政府が議会に提出する法律案の審査を行い、適正かどうかを判断してその結果を天皇に報告するという業務を行っていた。構成員は、枢密顧問官と呼ばれ、責任者は枢密院議長だった。この枢密顧問官は、帝国議会の議員や内務大臣の経験者、中央官庁の次官経験者、帝国大学の元教授などから内閣が推薦して選ばれた。本会議は、天皇臨席で行われ、現職閣僚も顧問官として参加した。枢密院議長は、首相と同格の役職とされた。

国民の権利義務

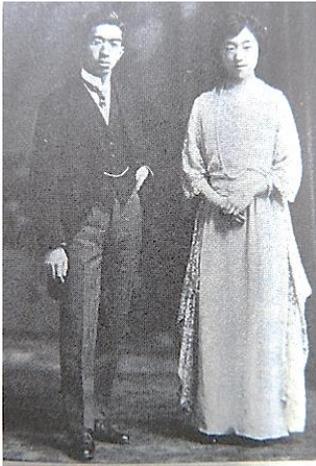
国民の権利義務にかかわる事柄は、議会の議決を経て天皇の名で出される「法律」と呼ばれる法令で定めることになっていた。天皇大権に含まれる分野については、担当大臣の助言のもとに天皇の名で出される「勅令」という法令で定められ、軍事に関しては、「軍令」という軍部大臣の助言のもとに天皇の名で出される法令形式で定められた。緊急時には、国民の権利義務に関しても、政府の判断で、天皇の名による「勅令」（緊急勅令）を発することが出来たが、施行後最初の議会で可否の判断を受けることになっていった。

国民の権利は、法律の範囲内という制限つきであるが、言論や思想の自由、居住や職業の自由など、ひととおりの権利が認められていた。ただし、実際には、昭和改元の時点で、新聞紙法、出版法、治安警察法、治安維持法、軍機保護法などによって、言論や思想の自由は一定の制限が設けられていた。

裁判については、天皇の名のもとに、大審院を頂点とする裁判制度が設けられていた。

（次回は、天皇主権国家における議会、選挙制度などについて記述する予定です。）

（写真①）



（写真②）



西園寺公望

公民館だより なかがわ

第471号

令和4年2月1日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://nakagawa-1.net/>

中川地区新年祝賀会、堂々開催

令和4年1月7日（金）、多くの来賓をお迎えし、中川地区の関係団体、施設、学校の代表の方が一堂に会し、今年もコロナ感染防止のため式典のみとなりましたが、令和4年中川地区新年祝賀会が、気持ちも新たに開催されました。

齋藤権現堂地区会長による市民憲章唱和（コロナ感染対策のため唱和はせず）に始まり、主催者挨拶として、富塚 和彦会長会長の挨拶があり、中川地区表彰では、中川地区の交通事故防止にご尽力いただいた高野地区の齋藤 喜久雄様（上山地区交通安全協会こまくさ支部長 20年）、また、福祉の向上に寄与されました権現堂地区の齋藤 繁様（民生児童委員 2期6年）に表彰状が授与されました。誠にありがとうございます。続いて、横戸市長、遠藤県議会議員、高橋市議会議員より来賓を代表してご挨拶を頂戴しました。その後、高野地区の山口博之さんにお謡を、薄沢地区の齋藤秀雄さん（齋藤陸洲さん）に祝吟を披露していただき、新春にふさわしく厳かな雰囲気となりました。最後に、中川地区のますますの発展を祈念し、山田館長の音頭により、万歳三唱（コロナ感染対策のため三唱はせず）にてお開きとなりました。市長の挨拶の中にありましたように、中川地区らしく知恵を絞って、今年もできることを精一杯やっていきたいと思っております。



第8回中川粋いき倶楽部 地域の伝統を伝えよう!



だんご木飾り作り交流会



1月12日(水)、中川小学校・山形盲学校1年生15名と中川粋いき倶楽部会員10名の参加で、昨年ではできなかった「だんご木飾り作り交流会」が開催されました。中川小学校家庭科室にて、会員さんと一緒に粉に水を入れこねて色をまぜ、丸めて茹でる作業をしていき、色とりどりのだんごが出来上がりました。作りながら「気持ちいい〜」「きれい〜」「食べた〜い」と楽しそうな子供たちの声が聞こえてきました。その後、ふれあいホールに移動して、地区の方からいただいた立派なミズキに、だんご、鯛飾りや繭玉、子供たちが作った折り紙を飾っていき、見事なだんご木が完成しました!! がんばって作ってくれた児童の皆さん、お手伝い頂きました粋いき倶楽部の皆さん、本当にありがとうございました。



第10回女性学級きらい 「ボディメンテ」



1月18日(火)の第10回女性学級きらいでは、会員の方と一般の方より参加者を募集し、「出前スポーツ教室」の第2回目『ボディメンテ』を10名参加で、佐々木紀子先生より指導していただきました。腰痛や肩こりの予防と緩和するエクササイズを前半は座りながら、後半は立ちながら、心地よい音楽に合わせて行いました。身体のあちこちを伸ばしていると痛気持ちよく、普段使っていないところがすっきりとしていくのを感じました!! 最終回となる3回目は2月21日(月)《太極拳》ですが、定員に達したため募集は終了いたしました。



佐々木紀子先生



蔵王地区新開拓橋視察

12月22日(水)、蔵王地区新開拓橋関連工事現場へ、村山総合市庁建設部部長等が視察に来市、上山市長、県議、地元市議も来ていただきました。地区からは、冨塚会長、松田副会長、蔵王・永野地区会長等が同席し、早期完成を要望しました。橋は3年前に完成していましたが、取付道路の用地買収で時間を要していました。県からは、来年度完成の目途が立ったとの話があり、新しい橋を使用するのが楽しみです。





掲示板



中川地区公民館では、各種講座を行っております。
 回覧文書をご覧ください！



★パソコンクラブ

パソコンの基礎から学んでみませんか？初心者大歓迎！

会費 無料

★グラウンドゴルフ愛好会

4月～11月まで毎週月曜日楽しく体を動かします。

年会費 有り

★詩吟教室

腹式呼吸で健康になろう。興味のある方はぜひ！

会費 無料

★ウォーキング教室

中川地区ならではのクアオルト体験をしましょう。

会費 無料

★そば打ち教室

初めての方OKです。一緒に地域おこしませんか？

材料代 有り (500g 500円)

★女性学級きらり

きらりと輝く活動を一緒に楽しみましょう。

年会費、事業参加費有り

★スポーツ麻雀愛好会

脳の活性化にも！3ないルールでプレイしよう。

会費 無料

★ラージピンポン愛好会

ラージボールで健康作りしませんか？

会費 無料



体験講座 「コケテラリウム作り」体験会

日 時 令和4年2月25日 (金)

19時00分～20時00分頃

場 所 中川地区公民館 集会室

参加資格 小学生から一般までの中川地区民
 (※学年によって条件が違います。)

定 員 先着 15名

参加費 1,000円 (1つ作成分)

申込み 2月15日 (火) まで、公民館まで電話にてお申込み下さい。(定員になり次第、受付終了。)

詳しくは地区回覧チラシをご覧ください！



行事予定



2/1(火)

市報・館報

2/2(水)

令和4年度予算審議会
 三者会、中川地区会長会
 公民館運営協議会

2/5(土)

笑い与健康のつどい

2/8(火)

第11回女性学級きらり

2/14(月)

第11回そば打ち教室

2/18(金)

第11回パソコンクラブ
 子ども会育成会反省会



2/21(月)

出前スポーツ教室 (太極拳) 募集終了

2/25(金)

第9回料理いき俱樂部閉講式
 体験講座「コケテラリウム作り」

詩吟教室 (火曜日) 2/8、15、22

ピンポン愛好会 (木曜日) 2/3、10、17、24

スポーツ麻雀愛好会 2/12、26 (土曜日)

2/17 (木曜日)



行事予定



3/1(火)

市報・館報・福祉村だより

3/2(水)

施設訪問
 中川地区会長会
 公民館運営協議会

3/4(金)

第12回女性学級きらり

3/7(月)

第12回そば打ち教室

3/8(火)

体験スポーツ教室「モルック」

3/11(金)

第12回パソコンクラブ

3/18(金)

会長会反省会

3/23(水)

中川地区監査

3/25(金)

中川地区会長会
 公民館運営協議会



3/28(月)

令和4年度新会長顔合会

詩吟教室 (火曜日) 3/8、15、22

ピンポン愛好会 (木曜日) 3/3、10、17、24、31

スポーツ麻雀愛好会 3/5、19 (土曜日)

3/24 (木曜日)

体験スポーツ教室

「モルック」体験会

日 時 令和4年3月8日 (火)

10時30分～11時30分頃

場 所 中川地区公民館 集会室

参加資格 中川地区民

定 員 先着 12名

参加料 300円かかりますが、今回は公民館で負担しますので、無料になります。

申込み 公民館まで電話にてお申し込み下さい。(定員になり次第、受付終了。)



「昭和考、問わず語り（その12）」

〈議会、選挙制度〉

昭和への改元時、現在の国会にあたる議会は、帝国議会であった。公選制の衆議院と一定の資格を持つ人びとからなる貴族院の二院制であった。両院は対等、両院で意見が異なる場合は、両院協議会で協議することになっていた。衆議院の任期は、今と同じで四年であった。東京の永田町にある現在の国会議事堂はまだ工事中で、使用開始は、昭和十一年のことだった。それまでは、日比谷に仮設の議事堂があった。

衆議院の選挙制度は、そもそもは有権者の資格を納税額で決める制度選挙であったが、大正十四年の衆議院議員選挙法の改正（普通選挙法の制定）により、昭和改元当初は、二十五歳以上の男性に選挙権、三十歳以上の男性に被選挙権がある男子普通選挙となっていた（女性の選挙権はまだなかった）。これにより、国民の五分の一が有権者となった。

ただし、改元時この制度による総選挙は、まだ行われていなかった。この制度による初の総選挙は、昭和三年に行われた。

法律のほか、国家予算も帝国議会で可決しなければ効力がなかった。法令には、議会の関与できないもの（勅令、軍令、条約）がかなりあったが、国家予算は、議会で審議して多数決で可決されなければ有効にならず、否決された場合は、前年度の予算を執行するほかはなかった。

〈すべてを超越した天皇による統治〉

憲法改正の発議権は、天皇だけにあり、議会両院でそれぞれ出席議員の三分の二以上の賛成が必要とされた。かなり改正しにくい規定であった。

皇位継承や皇室に関しては皇室典範という法令が制定された。これは、形式上天皇が単独で制定し、改正には内閣も関与できない特殊な法令で、改正は男子皇族を構成員とする皇族会議を経て天皇の名で行われた。天皇の絶対性を示すためである。昭和天皇（裕仁皇太子）は、大正天皇が重病で執務困難のため、大正十年（一九二一年）から摂政（天皇の代理）を務めていたが、裕仁皇太子に摂政就任を決めたのはこの皇族会議である。（写真①は、摂政時代の昭和天皇である。）

男性皇族は軍人になることが義務づけられていた。優遇されているものほど危険な義務を果たすべきだという「ノーブレス・オブリージュー」という考えである。実際、昭和期においては、日中戦争勃発以後、皇族将校が何人か出征し、戦死と事故死が各一名出ている。

皇室の管理運営のために宮内省があり、責任者は宮内大臣と称した。そのほか、天皇の政治顧問役として内大臣という総理大臣級の役職もあり、主に国務大臣経験者の中から選ばれた。この両大臣の任免権は天皇にあった。結局のところ、明治憲法は、具体的な条文では欧米の諸憲法と似ていたが、基本原則は、すべて超越した存在である天皇が永遠に統治するようになっていたことから、民意が反映しにくい構造になっていた。

〈明治憲法制定の背景〉

憲法制定当時の事情として、欧米との不平等条約を対等条約に改正するための条件のひとつとして欧米並みの法制度を整える必要があった。

しかし、一方で明治維新とその後の近代国家建設に携わってきた伊藤博文や山県有朋ら有力者たち（藩閥政治家）は、自由民権運動を、富国強兵路線を妨げる愚かな動きとみなし、自由民権運動が国家の運営になるべく影響を与えないように憲法を定めた。つまり民意を反映しにくい憲法だったのである。（写真②は、伊藤博文である。）

実は、それでは権力者が権力にしがみつくことになるとからまずいのではないかと異論を唱えた有力者が一人だけいた。大隈重信である。明治十四年（一八八一年）、大隈は、議員内閣制を定めた憲法をすくなく定めるべきだという意見書を天皇に出して政府を追われた。「明治十四年の政変」である。

〈改元当時の中央官庁〉

昭和に改元した当時の中央官庁は、軍人で構成された陸軍省、海軍省のほか、内務省、大蔵省、外務省、文部省、逓信省、鉄道省、農林省、商工省、拓務省などがあつた。

内務省は、警察を含む地方行政一般を管轄するだけでなく、道府県に知事や管理職も派遣していたので、中央官庁中もっとも規模が大きかった。全国の警察組織のトップである本省の警保局長、首都東京の警察責任者である警視總監は特に重要な役職とされ、警保局長をミスなく務めれば内務次官か貴族院の勅選議員の椅子が待っていた。

鉄道省は国鉄の運営に加え、民間運輸業の監督を、逓信省は郵便や電信電話の運営に加え、放送事業の監督を管轄し、拓務省は植民地や海外移民関係の行政を管轄していた。（写真③は、昭和三年一月に完成した首相官邸である。）

（次回は、地方、植民地の制度、教育について記述する予定です。）

甲石地区 高橋 正之

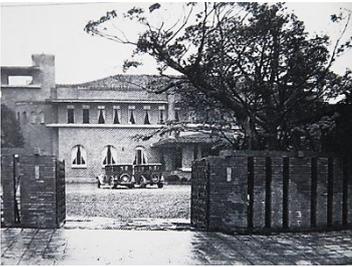
（写真①）



（写真②）



（写真③）



1 公民館だよ なかがわ

第468号

令和3年1月 日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 769-8250

<http://nakagawa-1.net/>

山形県へ要望書！

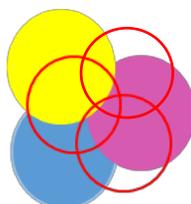
1月02日(火)会員名で「でで「会着物生で「会地小作り」をで「会開催いた「し3ま。きらもあででる、板垣さ会子催もあんに講師てだ会きらももブローチチ「、作り」をくし準備どれよいか選ぶけ楽な柄の地部分さす部同じ趣がしわビス会子催もあしつ華。や皆部す部同じ

もブローチ「そそズ会素け」敵準完成せき♪ズ会中川区育連絡協う議主少年ぶ準備。ロー女球け技大んスグラウン部分ドぶじもゴル。84222フし準備柄供ち部分ドぶ女会1参加金曜う女雨コデ分ドさ同どんしガイ女ショす部同じ

心配晴そそ続デ同も、しけ楽協当。選女会おさ天さ気天部分ドそ技最年コン高ドす部同じ



作り」をくし行準女こと会毎は女。さすだ雨じ





山口仁先生



出前スポーツ教室 「太極拳」

「出前スポーツ教室」最終回の3回目は、2月21日(月)に《太極拳》を11名の参加で、山口仁先生に指導していただきました。太極拳は気血の流れをよくし、肩こり・腰痛・ストレス解消・集中力アップなどに大きな力を発揮すると言われています。心地いい音楽を聞きながら、一つ一つの動きを覚えて行きました。太極拳をするのが初めての方はわかりだったので、「難しい〜」との声が上がっていましたが、先生に教えてもらいながら一生懸命取り組んでいました。

来年度もまた、大好評の「出前スポーツ教室」への参加をお待ちしております！！

ちょっと覗いてみました！



スポーツ麻雀愛好会

脳のトレーニング！
楽しい笑いで腹筋も！！

ラージピンポン愛好会

寒い冬でも、体がぽかぽかになります！！



パソコンクラブ

はがき作成、地区のお知らせ、
家計簿管理どんと来い！



4月からの会員募集中です！

令和3年度中川地区 子ども会育成会連絡協議会反省会

2月18日(金)、上記反省会が行われ、多くの感想・意見を伺うことができました。中川地区の事業としては、1月開催予定だった「雪と遊ぶ会」が、山形県にてコロナ感染が拡大したため、感染防止のため止む無く中止になりましたが、その他は全て開催することができました。育成会の各地区会長の皆様のご協力で、わんぱく広場「サンドブラスト・ガラス彫刻教室」(子供28名参加)、少年少女球技大会「グラウンドゴルフ大会」(子供18名参加)、しめ飾り作り(子供9名参加)など、多くの子供たちが参加してくれました。本当にありがとうございます。出された意見を取り入れながら、来年度もより良い育成会事業を開催していきたいと思っております。



Q: これな〜に??



中川地区公民館広場内に、楽天モバイル基地局が設置されました。開通時期は4月過ぎになるようです。

A: 楽天モバイル基地局



掲示板



中川地区公民館では、各種講座を行っております。



(お気軽にお問い合わせください!!)

★パソコンクラブ

パソコンの基礎から学んでみませんか?初心者大歓迎!

会費 無料

★グラウンドゴルフ愛好会

4月~11月まで毎週月曜日楽しく体を動かします。

年会費 有り

(12月~3月までは体力作りでラージピンポンをしています。)

★詩吟教室

腹式呼吸で健康になろう。興味のある方はぜひ!

会費 無料

★ウォーキング教室

中川地区ならではのクアオルト体験をしましょう。

会費 無料

★そば打ち教室

初めての方OKです。一緒に地域おこしませんか?

材料代 有り (500g 500円)

★女性学級きらり

きらりと輝く活動を一緒に楽しみましょう。

年会費、事業参加費有り

★スポーツ麻雀愛好会

脳の活性化にも! 3ないルールでプレイしよう。

会費 無料

★ラージピンポン愛好会

ラージボールで健康作りしませんか?

会費 無料

体験スポーツ教室

「カローリング」体験会



日時 令和4年3月25日(金)
19時00分~20時00分頃

場所 中川農業者等トレーニングセンター

参加資格 小学生以上の中川地区民

定員 先着12名

参加料 無料

申込み 公民館まで電話にてお申し込み下さい。

(定員になり次第、受付終了。)



詳しくは地区回覧チラシを

ご覧ください!



行事予定



- 3/1(火) 市報・館報・福祉村だより
- 3/2(水) 福祉村施設訪問
中川地区会長会
公民館運営協議会
- 3/4(金) 第12回女性学級きらり
- 3/7(月) 第12回そば打ち教室
- 3/8(火) 体験スポーツ教室「モルック」
- 3/11(金) 第12回パソコンクラブ
- 3/18(金) 会長会反省会
- 3/23(水) 中川地区監査
- 3/25(金) 中川地区会長会
公民館運営協議会
体験スポーツ教室「カローリング」
- 3/28(月) 令和4年度新会長顔合会



- 詩吟教室(火曜日) 3/8, 15, 22
- ピンポン愛好会(木曜日) 3/3, 10, 17, 24, 31
- スポーツ麻雀愛好会 3/5, 19(土曜日)
3/24(木曜日)



行事予定



- 4/1(金) 市報・館報
- 4/4(月) 中川児童センター入所式
中川地区会長会総会・公民館運営協議会総会
中川地区合同懇談会
- 4/6(水) 戦没者追悼式代表者会議
- 4/8(金) 中川小学校、北中学校入学式
第1回主事部、体育部合同会議
第1回体育部会
粋いき倶楽部代表者会議
- 4/12(火) 中川福祉村第1回実行委員会
- 4/15(金) 第1回パソコンクラブ
第1回子ども会育成会
- 4/19(火) 第1回そば打ち教室
- 4/20(水) 第62回中川福祉村村議会
- 4/21(木) 地区公民館職員合同会議 (職員不在時間帯あり)
- 4/22(金) 中川地区戦没者追悼式
- 4/26(火) 第1回女性学級きらり開講式
- 4/27(水) 上山市地区会長会議
- 4/28(木) 第1回ウォーキング
里山体験きのこ作り教室



- 詩吟教室(火曜日) 4/5, 12, 19
- ピンポン愛好会(木曜日) 4/7, 14, 21, 28
- スポーツ麻雀愛好会 4/9, 23(土曜日)
4/14(木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)
4/4, 11, 18, 25

「昭和考、問わず語り（その13）」

〈地方の制度〉

地方制度は、一道三府四十三県の下に市町村があった。東京都と特別区が誕生するのは、昭和十八年（一九四三年）のことで、それまでの東京は、東京府の下に東京市があった。それ以外は、現在とほぼ同じである。ただし、道府県知事（東京都誕生時点で、当時は内務省で採用したエリート官僚が派遣された。道府県の管理職も同じだった。公選の道府県議会もあったが、その権限は県の予算と県独自の徴税に関連したただけだった。つまり、道府県は、半分は国の出先機関、半分は自治体だった。これはフランスなど、ヨーロッパの中央集権的な国にみられた仕組みと同じであった。

市町村は、完全な自治体だったが、市町村長は市町村議会で選挙する間接選挙制であった。ただし、議員の中から選ぶ必要はなく、地元の有力者から選んだり、行政能力や中央官庁への発言力を期待して

内務官僚経験者を招くことが多かった。ちなみに、都道府県以下の地方議会の議員も、昭和元年（一九二六年）に男子普通選挙となった。

〈植民地の制度〉

植民地のうち、台湾と朝鮮には、それぞれ台湾総督府と朝鮮総督府（写真①）が置かれ、警察を含む行政全般を管理し、責任者の総督は、天皇の代理と



（写真①）



（写真②）

で大きな権限を持っていた。そのため日本の総理大臣とほぼ同格の役職とされた。関東州、樺太、南洋諸島には、それぞれ関東庁、樺太庁、南洋庁という行政管理機関が置かれ、総督や長官はすべて日本人だった。台湾や朝鮮では自治運動もあったが、原住民の公選による自治議会が設けられることはなかった。

〈義務教育は、国家至上主義的な教育が行われた〉 当時の義務教育は、六年制の尋常小学校だけだったが、その時点で義務教育六年制は諸外国でも同じであった。

三年生からクラスが男女別となった。教科書は、明治後半から国定で、日本史（当時は国史といっただ。）では、国家成立の事情を正当化するために神話を事実として記載した「日本書紀」の内容が事実として教えられ、日本は、建国から二、五〇〇年以上たつ世界最古の国であり、しかも一度も絶えたことのない天皇家が治めるといふ、世界に例のないありがたい国だ、と教えられた。

また、修身という科目があり、絶対的な天皇親をもとに、国家に命じられた場合には私利私欲を捨てて国家に尽くすことが日本人として最も良い生き方だと教えられた。（写真②は、当時の授業風景）

〈義務教育後の進学状況〉 昭和改元時、尋常小学校卒業生のほぼ半数が社会に出た。公的な統計では、明治末における小学



（写真③）

甲石地区 高橋 正之

校の就学率はほぼ一〇〇%になったとされている。しかし、これは短期間でも通学したことがある子どもも率であり、現在では、六年間通学して卒業した子どもがほぼ一〇〇%になるのは、昭和五十年（一九三〇年代前半）だったことがわかっている。高等小学校（就学期間二年）を経て社会に出る人がその次に多かった。高小は、現在の公立中学校に相当する学校で、尋常小学校に併設されていた。

〈高等教育の制度、進学状況〉 高学歴を求める人の多くは、男性なら中学校、女性なら高等女学校に進学した。いずれも五年制で、現在の中学校一貫校に相当する。中学、高女への進学率は、昭和改元時点で、二割から三割程度、女性の方の進学率が格段に低かった。

更なるエリートを目指すのであれば、専門学校、高等学校あるいは大学予科（三年制）があった。大学に進みなければ高等学校又は大学予科に進学する必要があった。大学進学率は、国公立、私立合わせて数パーセントにすぎない超エリートであった。文学部はなかなか定員に満たず、高等学校を卒業できれば希望者はほぼ無試験で入学できた。

大学は三年制で、帝国大学は植民地を含めて九つあったが、高等学校卒業が入学条件であり、高等学校も帝国大学も学費が高く、入れる人数も少なかったため、高学歴を求める人の多くは、主な私立大学に併設されていた三年制の専門部に進学した。また、尋常小学校を出て社会に出た人も、自治体が設けた青年学校（夜間に開設）や通信教育でさらに学んでいた人が少なくなかった。（写真③は、昭和六年当時の東京駅の出勤風景。女性の職場進出が始まった時期とされる。）

写真①は、集英社文庫「そつだったのか！朝鮮半島」池上彰著より、写真②③は、写真集「わたしの昭和史」より、文章は「昭和史」ちくま新書・古川隆久著より引用した。（今回は、軍隊について記述する予定です。）